

Canon

TS8630

設置・ 基本操作 マニュアル

取扱説明書

各部の名称

プリンターをセットアップする
(はじめて使うときの準備)

基本の使いかた

用紙をセットする

コピーする

印刷する

スキャンする

こんなときには



オンラインマニュアルもあります。
本書のほかに、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むオンラインマニュアルがあります。



目次

| | | | |
|-------------------------------|----|---------------------------------|----|
| 安全にお使いいただくために..... | 1 | こんなときには | |
| 取り扱い上のご注意..... | 2 | インクタンクを交換するときは..... | 35 |
| 各部の名称..... | 4 | 画面にエラーメッセージ（サポート番号） | |
| プリンターをセットアップする | | が表示されたときは..... | 37 |
| 1 付属品を確認する..... | 8 | サポート番号：1000/1003..... | 37 |
| 2 オレンジテープを取り除く..... | 8 | サポート番号：1240/1259/1851..... | 38 |
| 3 電源を入れる..... | 8 | サポート番号：5100..... | 39 |
| 4 パソコンやスマートフォンを見て | | サポート番号：2114..... | 40 |
| かんたん設置..... | 9 | サポート番号：1300/1303/1304/1313..... | 42 |
| 5 インクタンクを取り付ける..... | 10 | そのほかのサポート番号と対処方法..... | 48 |
| 6 用紙をセットする..... | 11 | 印刷結果に満足できないときは..... | 49 |
| 7 パソコンやスマートフォンとつなぐ..... | 13 | 用紙がうまく送られないときは..... | 53 |
| 用紙をセットする | | 電源が入らないときは..... | 54 |
| 後トレイにセットする | | 自動的に電源が切れてしまうときは..... | 54 |
| （使用できるすべての用紙）..... | 17 | セットアップ CD-ROM をパソコンに入れ | |
| カセットにセットする | | てもセットアップが始まらないときは | |
| （A4/B5/A5 の普通紙）..... | 18 | （Windows）..... | 55 |
| 使用できる用紙について..... | 20 | プリンターをご利用開始時の状態に | |
| コピーする | | 戻すときは（設定をリセットする）..... | 55 |
| 基本的なコピー..... | 21 | 付録..... | 56 |
| いろいろなコピー..... | 22 | お問い合わせの前に..... | 58 |
| 印刷する | | 本製品の修理申し込み／梱包・輸送時の | |
| パソコンで写真を印刷する..... | 23 | ご注意..... | 58 |
| プリンタードライバーを使って印刷する | | ノズルチェックパターンの見かた..... | 61 |
| （Windows）..... | 24 | | |
| AirPrint を使って印刷する（macOS）..... | 24 | | |
| DVD や CD に印刷する..... | 25 | | |
| スマートフォンで印刷する..... | 29 | | |
| メモリーカードの写真を印刷する..... | 30 | | |
| スキャンする | | | |
| パソコンでスキャンする..... | 34 | | |
| スマートフォンでスキャンする..... | 34 | | |



安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書(本書やオンラインマニュアル)に記載されていないことはしないでください。火災・感電など思わぬ事故の原因になります。各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

参考

本書に記載されていない故障に関する注意事項については、オンラインマニュアルをお読みください。

マークについて

| | |
|---|---|
|  警告 | 取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。 |
|  注意 | 取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。 |

警告

心臓ペースメーカーをお使いの方へ

本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れ、医師にご相談ください。

以下の場合にはすぐに電源を切ってください

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください(●P.58)。

- 本体内部に異物(金属片や液体など)が入った。
- 発煙した、異臭がする、異音がする。
- 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。

守ってください(火災・感電・けがの原因)

- 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
- 本製品を分解、改造しない。
- 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を他の機器に転用しない。

- 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
- 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
- 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
- 電源コードやケーブル類を傷つけない/加工しない/引っ張らない/束ねない/結ばない/無理に曲げない。
- 電源コードに重いものをのせない。
- 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
- 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
- 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
- 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

注意

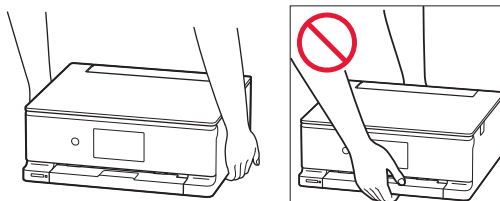
- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドやカートリッジの金属部分に手を触れないでください。

インクについて

- 乳幼児の手の届く場所にインクタンクを放置しない。
- 誤ってインクをなめたり、飲んだりした場合は、口をすすがせるか、コップ1、2杯の水を飲ませてください。万一、刺激や不快感が生じた場合には、直ちに医師にご相談ください。
- インクが目に入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流してください。インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、目や皮膚に刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。

プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。

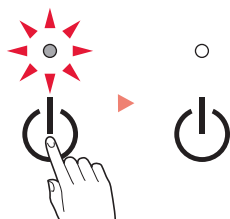


取り扱い上のご注意

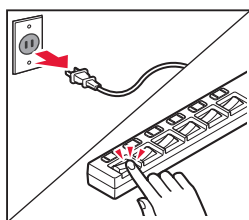
■ 電源について

- 電源ランプ点灯時に電源プラグを抜かないでください。プリントヘッドに異常が発生し、きれいに印刷できなくなるおそれがあります。電源ボタンを押し、電源ランプが消えたことを確認してから電源プラグを抜くようにしてください。

1. プリンターの電源ボタンを押して電源を切り、電源ランプが消えたことを確認する。



2. 電源プラグをコンセントから抜く、または、テーブルタップのスイッチを切る。



- 印刷中に電源ボタンを押さないでください。パソコンから送られた印刷データが本体に蓄積されて印刷できなくなることがあります。印刷を中止する場合は、タッチスクリーンで[ストップ]をタップしてください。

■ インクタンク

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによるキャノン純正品以外のインクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありますが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キャノン純正インクのご使用をお勧めします。

(*すべてのキャノン純正品以外のインクについて上記事例が報告されているものではありません。)

- キャノン純正品以外のインクタンクまたはキャノン純正品以外のインクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- キャノン純正品以外のインクタンクまたはキャノン純正品以外のインクを使用した製品の修理においては、保守契約の有無や有償修理・無償修理を問わず、追加の特殊点検等のための、特別料金をいただく場合があります。

■ お買い求めの国・地域以外への持ち出しに関する注意事項

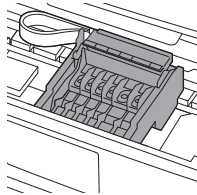
- 本製品はお買い求めの国・地域仕様の製品です。法律または規制により、お買い求めの国・地域以外では使用できない場合があります。
- それらの国・地域でこの製品を使用して罰せられても、弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■ プリンターを修理依頼・貸与・譲渡・破棄するときの注意

- プリンターに個人情報を登録している場合、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定している場合は、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。
- 情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するとき、「プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは（設定をリセットする）」（P.55）を参照の上、操作してください。

■ その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆にする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- 原稿をセットするときには、以下のことに注意してください。スキャナーが正しく動作しなくなったり、原稿台のガラス面が破損したりすることがあります。
 - 原稿台のガラス面に 2.0kg 以上の物をのせない
 - 原稿を強く押さえる（2.0kg を超える力で）など、原稿台のガラス面に重みをかけない
- インクタンクを火中に投じないでください。
- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- プリントヘッドは取り外さないでください。
安全上の問題はありませんが、まれに、プリントヘッドが損傷して発熱、発煙する事例も報告されています。
- 長期間印刷しないとプリントヘッドが乾燥して目づまりを起こすことがあります。最低でも、月に一度は印刷することをお勧めします。
- 消費されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体が満杯になるとエラーメッセージが表示され、交換が必要となります。お客様ご自身で交換することはできませんので、お早めにキヤノンホームページまたはパーソナル機器修理受付センターへ交換をご依頼ください。



- 付属のセットアップ用インクタンクを取り付けて初めてプリンターをご使用になる際、プリントヘッドにインクを満たして印刷可能な状態にするためインクを消費します。このため、セットアップ用インクタンクの印刷枚数は、2 回目以降に取り付けるインクタンクの印刷枚数よりも少なくなります*。また、インクの吹き出し口であるノズルの目づまりを防いできれいな印刷を保つため、自動的にクリーニングが行われますが、このときノズルからインクを吸い出すため、わずかにインクが使われます。

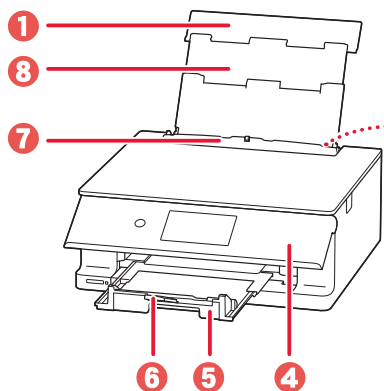
* カタログなどに記載されている印刷コストは、プリンターの初期セットアップに使用したインクタンクではなく、2 回目以降に取り付けたインクタンクを使用して算出しています。

- モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。
- 本製品のブラックインクには、染料インクと顔料インクの 2 種類があります。染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれ用途が異なるため、片方のインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。したがって、どちらか一方でもインクがなくなると、インクタンクの交換が必要になります。また、2 つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられ、お客様によるインクの使い分けはできません。
- 定格は本体底面に記載されています。

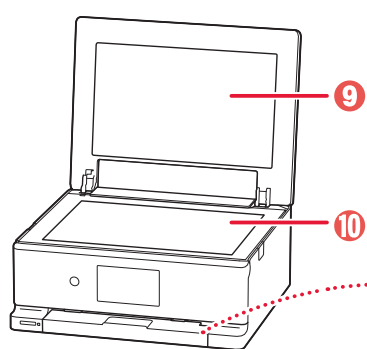
各部の名称

各部の役割については、オンラインマニュアルの「本製品の基本情報>各部の名称と使いかた」を参照してください。➔「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

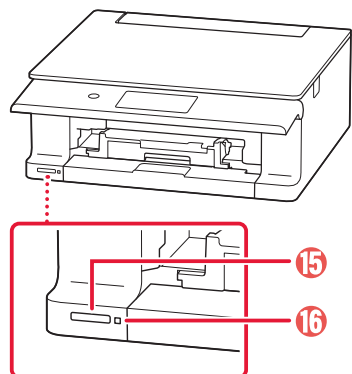
■ 前面



- ① 後トレイカバー
- ② 後トレイ (▼P.17)
- ③ 用紙ガイド
- ④ 操作パネル (▼P.5)
- ⑤ 排紙トレイ
- ⑥ 排紙サポート
- ⑦ 給紙口カバー
- ⑧ 用紙サポート

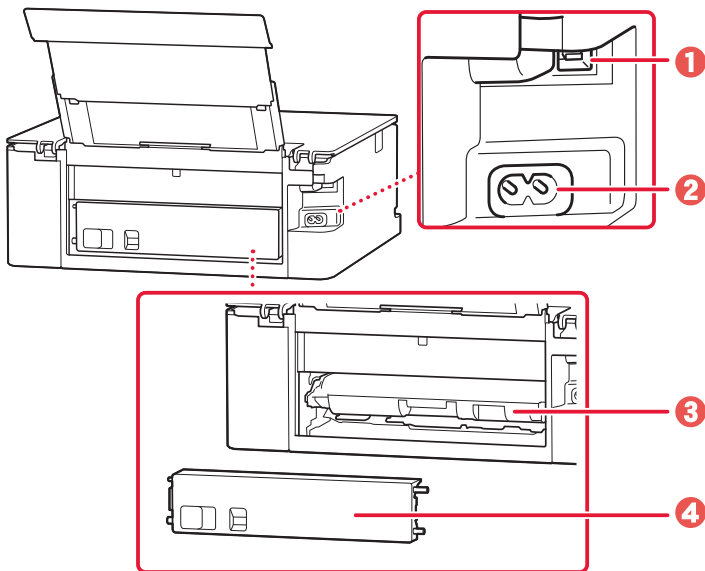


- ⑨ 原稿台カバー
- ⑩ 原稿台 (▼P.21)
- ⑪ カセット (▼P.18)
- ⑫ カセットカバー
- ⑬ 用紙ガイド
- ⑭ 多目的トレイ (▼P.25)



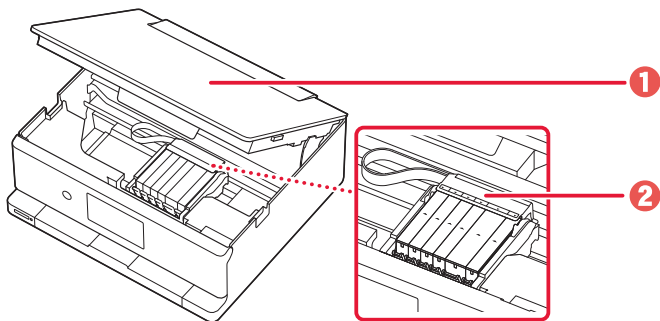
- ⑮ カードスロット (▼P.30)
- ⑯ アクセスランプ (▼P.30)

■ 背面



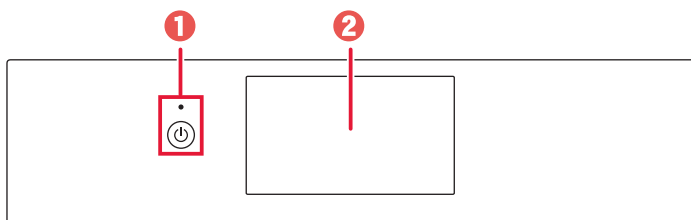
- ❶ USB ケーブル接続部
- ❷ 電源コード接続部
- ❸ 搬送ユニット
(☛P.45)
- ❹ 背面カバー
(☛P.44)

■ 内部



- ❶ スキャナーユニット/カバー
- ❷ プリントヘッドホルダー

■ 操作パネル



- ❶ 電源ボタン/電源ランプ
- ❷ タッチスクリーン

▶▶▶ 重要

電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目詰まりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。


▶▶▶ 参考

操作パネルは、印刷を開始すると、自動で開きます。閉じるときは、本体側にゆっくり押してください。

➡ 次のページにつづく







各部の名称

タッチスクリーンのホーム画面について

電源を入れた直後は通常、ホーム画面が表示されます。ホーム画面が表示されていないときは、画面上の  をタップしてください。



- ① 基本メニュー
プリンターの操作パネルからコピーやスキャンなどの操作ができます。
- ② かんたんモード (▼P.16)
細かい設定をすることなく、普通紙やはがきへのコピー、メモリーカードからの写真印刷など、基本的な機能をかんたんに使いたい場合に切り替えます。
- ③ ヒント
クイックガイドやインクの残量の確認、プリンターの各種情報などを確認できます。[お知らせ通知設定]を有効にしていると、お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。
- ④ セットアップ
プリンターの設定やメンテナンスができます。お知らせがある場合は、アイコンの端に「NEW」と表示されます。
- ⑤ ワイヤレスコネクト
「PC/スマホでかんたん接続」の操作ができます。
- ⑥ ネットワーク設定
ネットワークの設定ができます。表示されるアイコンにより、ネットワークの接続状況を確認できます。

| アイコン | 状態 |
|---|--|
|  | プリンターと Wi-Fi ルーターが接続中です。電波の強さによってアイコンが変化します。  強い  弱い 切断 |
|  | プリンターとパソコン/スマートフォンが無線ダイレクトで接続中（待機中）です。 |
|  | プリンターの Wi-Fi と無線ダイレクトが無効に設定されています。 |
|  | プリンターが「PC/スマホでかんたん接続」を実行可能な状態です。 |

プリンターを セットアップ する

| | |
|------------------------------|----|
| 1 付属品を確認する..... | 8 |
| 2 オレンジテープを取り除く..... | 8 |
| 3 電源を入れる..... | 8 |
| 4 パソコンやスマートフォンを見てかんたん設置..... | 9 |
| 5 インクタンクを取り付ける..... | 10 |
| 6 用紙をセットする..... | 11 |
| 7 パソコンやスマートフォンとつなぐ..... | 13 |

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

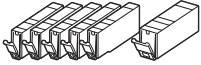
おことわり

- 本書ではWindows 11 operating system(以降、Windows 11)をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。

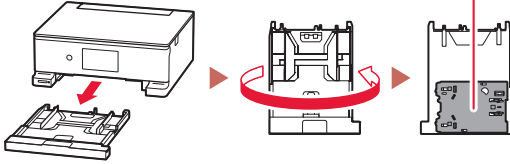
プリンターをセットアップする

1 付属品を確認する

- セットアップ用インクタンク



- 電源コード
- セットアップCD-ROM
- 設置・基本操作マニュアル（本書）
- 多目的トレイ（カセットの裏面にあります）



カセットを引き出す

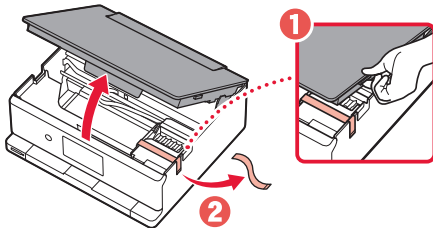
カセットを裏返す

▶▶▶ 参考

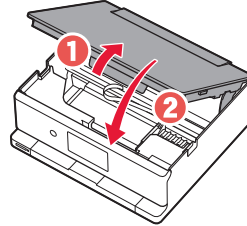
プリンターとパソコンを直接接続してお使いになるときは、市販のUSBケーブル（A-Bタイプ）が必要です。

2 オレンジテープを取り除く

- 1 オレンジテープを取り除く。
- 2 スキャナーユニット/カバーを開き、オレンジテープを取り除く。

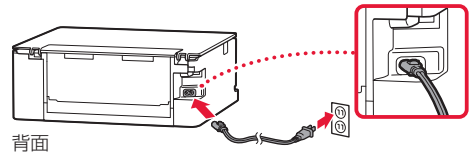


- 3 スキャナーユニット/カバーを閉じる。
 - スキャナーユニット/カバーをいったん持ち上げた状態で手を離すと自動で閉じます。

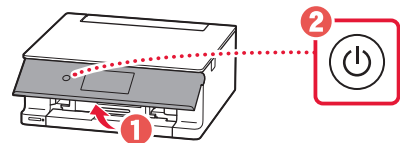


3 電源を入れる

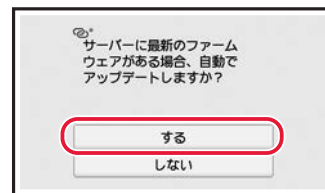
- 1 電源コードを接続する。



- 2 操作パネルを開き、電源ボタンを押す。



- 3 [する]を選ぶ。



パソコンやスマホを見てかんたん設置



パソコン



スマートフォン

本冊子を見て設置



設置・基本操作
マニュアル

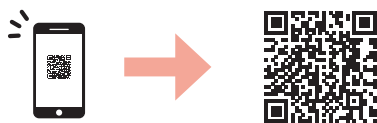
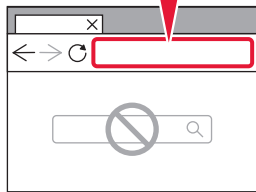
4 パソコンやスマートフォンを見てかんたん設置

パソコンやスマートフォンで、わかりやすく案内します。

1 以下にアクセスしてセットアップを進める。

■ 直接キャノンのウェブサイトへアクセスする場合

<https://ij.start.canon/TS8630>



■ 検索でキャノンのウェブサイトを開く場合

1 「キャノン ようこそ」と検索して、検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選ぶ。

2 [📦 セットアップを行う] を選ぶ。

3 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

TS8630

OK

4 [開始] をクリックする。

5 [A はじめてのセットアップ] をクリックする。



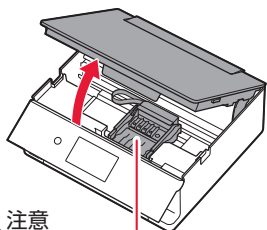
2 画面を見ながら設置・プリント!



プリンターをセットアップする

5 インクタンクを取り付ける

1 スキャナーユニット / カバーを開く。



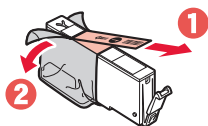
▲ 注意

この部分（プリントヘッドホルダー）が動いている場合は手を触れず、動きが止まるまで待ってください。

2 インクタンクに付いているテープとフィルムをはがす。

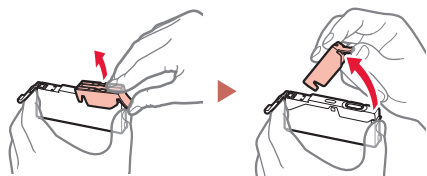
重要

付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。



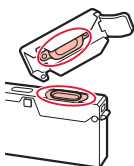
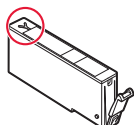
- テープが残っていないことを確認します。

3 オレンジ色のキャップをゆっくり外す。



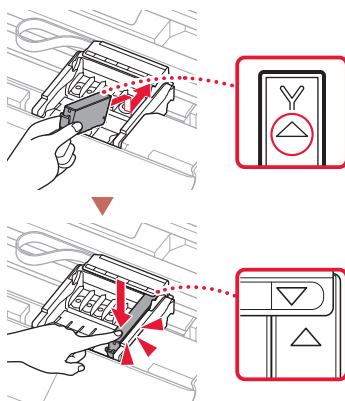
重要

- Y字の溝を指でふさがれない
ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。
- 図の赤い部分を触らない
インクが指や衣類などに付着します。



4 インクタンクを取り付ける。

- プリントヘッドにインクタンクを差し込み、カチッと音がするまで上から押します。



5 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。



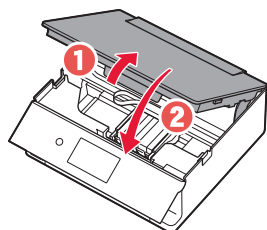
重要

インクタンクを取り付けても画面に色が表示されない場合は、色が異なるインクタンクまたは型番が異なるなど本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられた可能性があります。正しい色のインクタンクを取り付けるか、付属のセットアップ用インクタンクをご使用ください。

6 手順2～5を繰り返し、すべてのインクタンクを取り付ける。

7 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

- スキャナーユニット / カバーを閉じると、内部で動作が始まります。



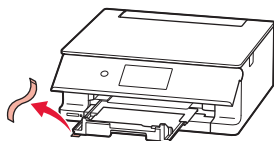
参考

初めてプリンターを使う際、印刷可能状態にするためインクが消費されます。

6 用紙をセットする

確認して!

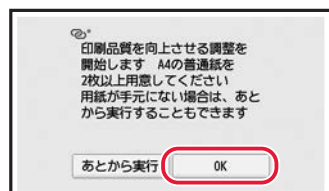
オレンジテープが付いていたらがす



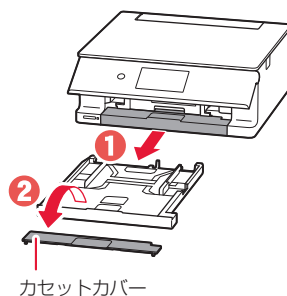
重要

プリンターの前に物を置かないでください。印刷が開始されると、自動で操作パネルが開き、排紙トレイが出てきます。

1 [OK]を選ぶ。

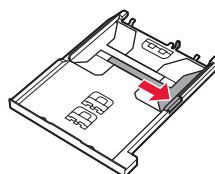


2 本体からカセットを引き出して、カセットカバーを外す。



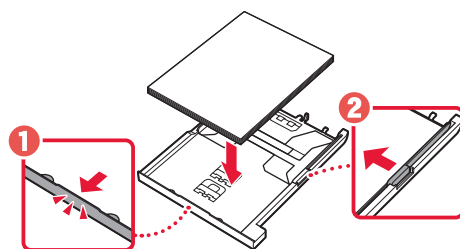
3 用紙ガイドを広げる。

- 右の用紙ガイドを右端まで広げます。

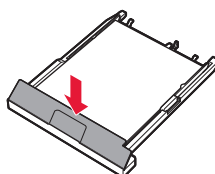


4 A4サイズの普通紙をセットする。

- 用紙をカセットの手前に突き当て、右の用紙ガイドを用紙幅に合わせます。



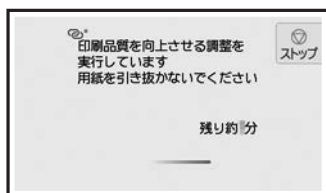
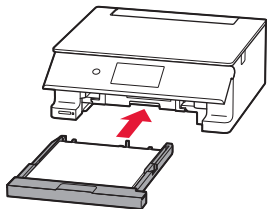
5 カセットカバーを取り付ける。



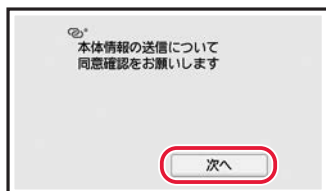
➡ 次のページにつづく

プリンターをセットアップする

6 カセットを本体に戻す。

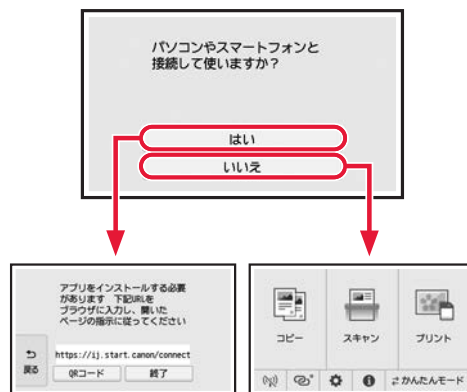


7 [次へ]を選ぶ。



- 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。なお、途中で情報送信に関する選択があります。「キヤノンへの情報送信について」(P.57)をお読みください。

8 画面の案内に従って進む。



ここから先は、プリンターの使いかたに応じて進んでください。

- プリンター単体で使う
➡ これでセットアップは完了です。
- パソコンやスマートフォンと接続して使う
➡ 次のページに進んでください。

7 パソコンやスマートフォンとつなぐ



複数のパソコン/スマートフォンを使う場合、各端末で設定が必要です。

■ 検索でキャノンのウェブサイトを開く場合

- 1 ウェブブラウザを起動し、検索してキャノンのウェブサイトを開く。

キャノン ようこそ 検索

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

- 2 [🖨️ セットアップを行う]を選ぶ。
- 3 機種名を入力し、[OK]をクリックする。

TS8630 OK

- 4 [開始]をクリックする。
- 5 [B パソコンやスマートフォンと接続]をクリックする。

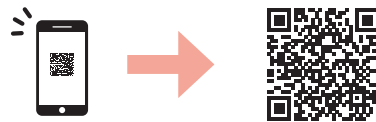
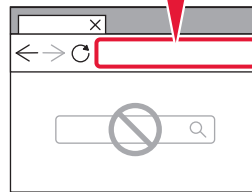


- 6 画面の案内に従って進む。

■ 直接キャノンのウェブサイトアクセスする場合

- 1 検索せずにキャノンのウェブサイトへ直接アクセスする。

<https://ij.start.canon/connect>



- 2 機種名を入力し、[OK]をクリックする。

TS8630 OK

- 3 画面の案内に従って進む。

📀 セットアップCD-ROMをパソコンにセットした場合は

- ①自動で表示された画面から、[EasySetup.exe]をダブルクリック
- ②プリンターの機種を選択する画面が表示された場合は、TS8630を選択
インストールを促す画面が表示された場合は、[次へ]をクリック
- ③以降は画面の案内に従う

何も表示されない場合は、エクスプローラーを起動し、CD-ROMの中にある [EasySetup.exe] を起動してください。

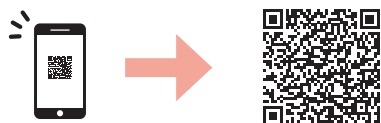
オンラインマニュアルもご覧ください

本書のほかにもオンラインマニュアルが用意されています。オンラインマニュアルは、パソコンやスマートフォンからインターネットに接続して読むマニュアルで、本書では説明されていないことが載っています。

オンラインマニュアルの開きかた

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

QRコードを読み取る



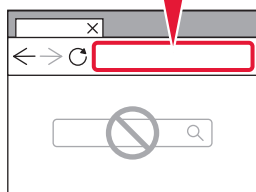
キーワードを入力

| | |
|----------|----|
| キャノンようこそ | 検索 |
|----------|----|

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon>



- 2 **[📺 オンラインマニュアルを読む]** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

動画を見たいときは

オンラインマニュアルの [動画で説明] をクリックすると、動画を見ることができます。

検索したいときは

オンラインマニュアルの検索ウィンドウにキーワードを入力すると、目的のページを検索することができます。

サポート番号一覧の開きかた

- QRコードから開く



→ [エラーのサポート番号一覧] のページが表示されます。

- ウェブサイトから開く

- 1 いずれかの方法でキャノンのウェブサイトを開く。

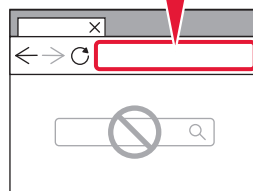
キーワードを入力

| | |
|----------|----|
| キャノンようこそ | 検索 |
|----------|----|

検索結果から「キャノン：公式マニュアル | ようこそ!」を選択します。

ウェブブラウザで URL を入力

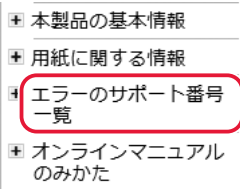
<https://ij.start.canon>



- 2 **[? よくあるご質問]** を選ぶ。

- 製品名選択画面が表示された場合は、機種名を入力し、[OK] をクリックします。

- 3 左側のメニューから [エラーのサポート番号一覧] をクリックする。



基本の 使いかた

| | |
|----------------|----|
| 用紙をセットする..... | 17 |
| コピーする..... | 21 |
| 印刷する..... | 23 |
| スキャンする..... | 34 |
| こんなときには..... | 35 |
| 付録..... | 56 |
| お問い合わせの前に..... | 58 |

本文中の記号

▶▶▶ 重要

守っていただきたい重要項目が書かれています。故障や損傷を防ぐために、かならずお読みください。

▶▶▶ 参考

操作の参考になることや補足事項が書かれています。



操作を動画で見ることができます。QRコードを読み取ってください。

イラスト中の数字

操作順番を表します。数字順に操作してください。

おことわり

- 本書では Windows 11 operating system（以降、Windows 11）をご使用の場合に表示される画面で説明しています。ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- 本書ではスマートフォンやタブレット端末を総称してスマートフォンと記載します。
- 本書では、Windows 11 の手順を例に説明します。お使いの OS により表示画面や操作手順が一部異なる場合があります。
- macOS の手順については、オンラインマニュアルを参照してください。

ホーム画面について

本製品には次の2つのモードがあります。

■ 標準モード

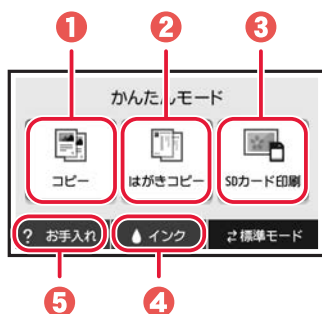
各メニューについては、「タッチスクリーンのホーム画面について」(P.6)を参照してください。



■ かんたんモード

基本的な機能をかんたんに使えるモードです。

画面の指示に従って操作してください。



① コピー

普通紙の片面印刷ができます。用紙サイズは自動検知します。

② はがきコピー

手書きで作った年賀状などを複製のはがきにコピーできます。

③ SD カード印刷

SD カードのデータを写真用紙、はがきに印刷できます。

④ インク

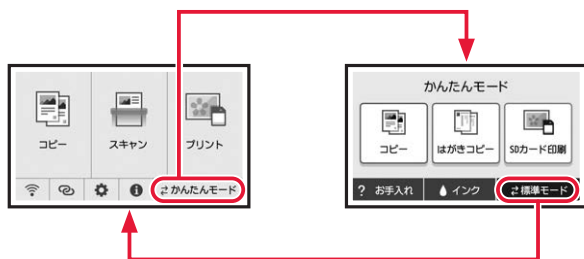
プリンターのインク残量を確認できます。

⑤ お手入れ

印刷の品質に満足できないとき、用紙がうまく送れないときなどに、お手入れ方法を案内します。

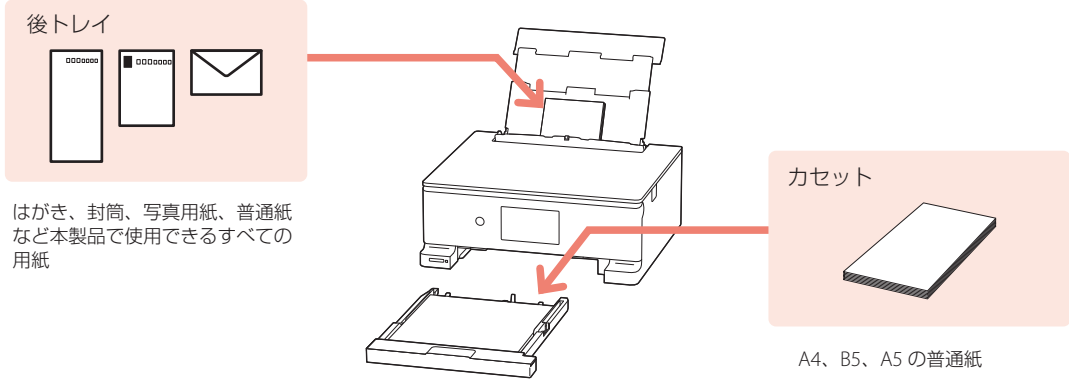
▶▶▶ 参考

- 本書では、「標準モード」の手順を例に説明します。
- モードの切り替えは、各モードのホーム画面にあるモード切り替えボタンから、いつでも行えます。



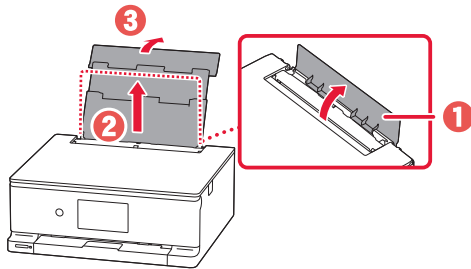
用紙をセットする

2種類の用紙を同時にセットできます。
カセットに普通紙をセットしたまま、後トレイから写真印刷などができます。

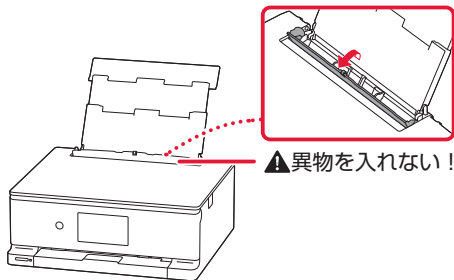


後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）

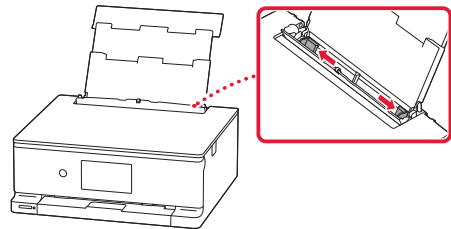
- 1 後トレイを引き出す。
 - 後トレイカバーを開き (1)、用紙サポートをまっすぐ上に引き出して (2)、後方へ倒します (3)。



- 2 給紙口カバーを開く。

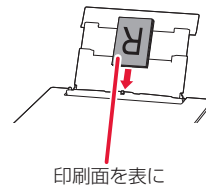


- 3 右の用紙ガイドを端に寄せる。

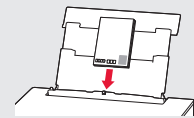


- 4 用紙をセットする。
 - 印刷したい面を表にして、縦向き*にセットします。

*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



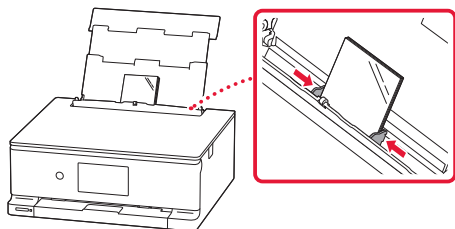
はがきは
郵便番号を下に



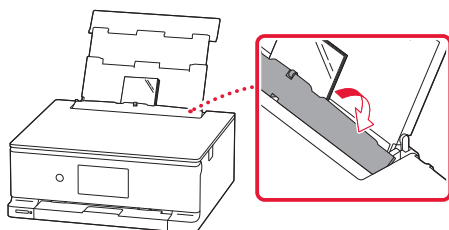
➡ 次のページにつづく

用紙をセットする

5 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。

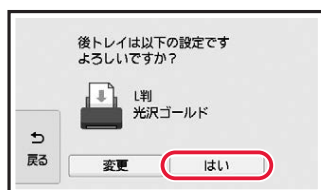


6 給紙口カバーを閉じる。



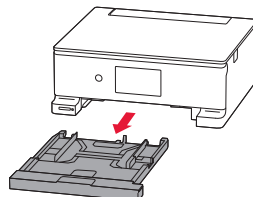
7 表示されている設定が合っていることを確認し、[はい] を選ぶ。

- 後トレイにセットした用紙のサイズや種類が表示されていることを確認します。合っていないときは、[変更] を選んで設定を変更します。



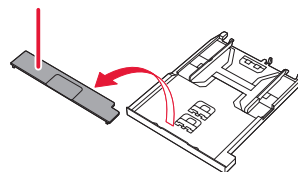
カセットにセットする (A4/B5/A5の普通紙)

1 本体からカセットを引き出す。



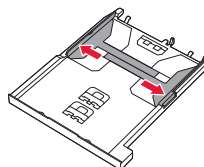
2 カセットカバーを外す。

カセットカバー



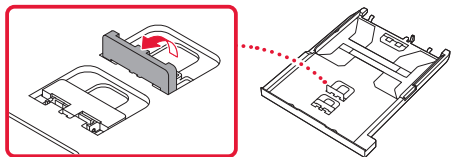
3 右の用紙ガイドを広げる。

- 用紙ガイドは右端まで広げます。

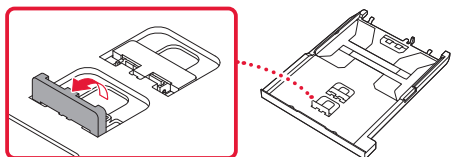


4 手前の用紙ガイドを、用紙サイズに合わせてセットする。

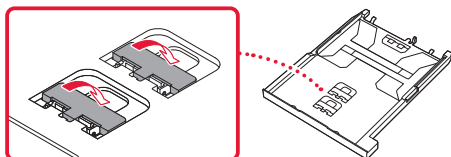
- A5 サイズのとき



- B5 サイズのとき



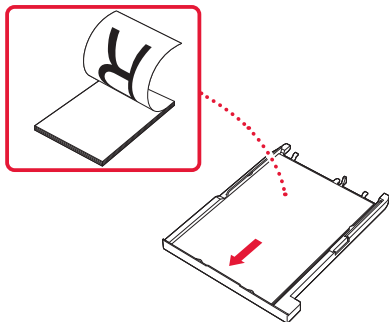
- A4 サイズのとき



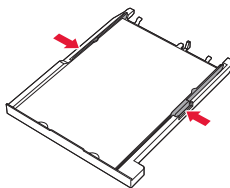
5 用紙をセットする。

- 印刷したい面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせて縦向き*にセットします。
- A4 サイズの用紙の場合は、カセットの手前に合わせてセットします。

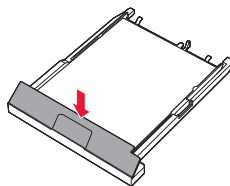
*横向きにセットすると紙づまりの原因になります。



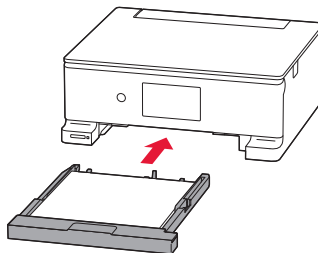
6 右の用紙ガイドを用紙幅に合わせる。



7 カセットカバーを取り付ける。



8 カセットを本体に戻す。



用紙をセットする

使用できる用紙について

■ 用紙の種類

キヤノンでは、文書印刷のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。用途に応じて使い分けてください。

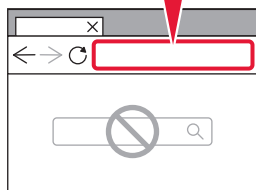
■ 用紙のサイズ

各種定型サイズのほか、ユーザー定義サイズが使用できます。

使用できる用紙の種類とサイズについて、詳しくはオンラインマニュアルを参照してください。



<https://ij.start.canon/pt>

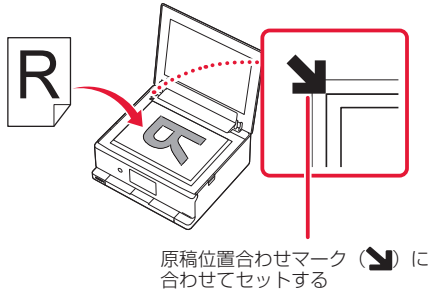


コピーする

基本的なコピー

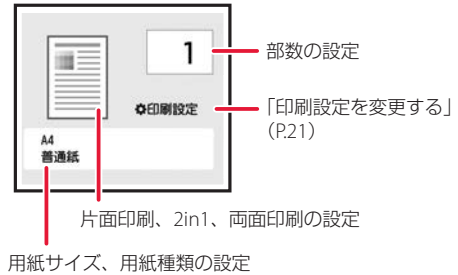
ここでは基本的なコピーの手順について説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 用紙をセットする。(▶P.17)
- 3 原稿を原稿台にセットする。
 - 原稿台カバーを開き、読み取る面を下にしてセットします。



- 4 原稿台カバーを閉じる。
- 5 ホーム画面から、 [コピー] → [標準コピー] の順に選ぶ。

6 必要に応じて設定する。



- 7 カラーコピーするときには [カラー] を、白黒コピーするときには [モノクロ] をタップする。
 - 自動的に操作パネルが開き排紙トレイが出てきて、コピーが開始されます。



重要

原稿が読み込まれている最中に、原稿台カバーを開けないでください。

参考

コピーを中止する場合は、[ストップ] をタップしてください。

印刷設定を変更する

画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

コピーする

いろいろなコピー

ホーム画面で [コピー] を選んでから操作します。

● 2in1 コピー



2枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト]
→ [2in1 コピー] を選ぶ

● 4in1 コピー



4枚の原稿を1枚に縮小してコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [レイアウト]
→ [4in1 コピー] を選ぶ

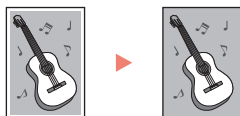
● 両面印刷



2枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

[コピー] → [標準コピー] → [印刷設定] → [両面印刷設定]
→ [両面印刷] を選ぶ

● フチなしコピー



画像の周囲に白いフチができないようにコピーします。

[コピー] → [フチなしコピー] を選ぶ

● 枠消しコピー



本などの厚い原稿をコピーするときに見える「画像周囲の黒い影」を消し、同時に「見開きとじ部分の影」を明るくコピーします。

[コピー] → [枠消しコピー] を選ぶ

● 写真コピー



原稿台に同時に複数の写真をセットして、それぞれの写真を一枚ずつコピーします。

[コピー] → [写真コピー] を選ぶ

● IDカードコピー



身分証明書などカードサイズの原稿の両面を、1枚の用紙におさまるようにコピーします。

[コピー] → [IDカードコピー] を選ぶ

● ディスクレーベルコピー



BD/DVD/CDなどのレーベル面を読み取り、プリンタブルディスクにコピーします。

[コピー] → [ディスクレーベルコピー] を選ぶ

印刷する

パソコンで写真を印刷する



キャノンのアプリケーションソフトを使うと、パソコンに保存されている写真や画像などを、かんたんに印刷できます。

■ インストールする

- 1 パソコンでキャノンのウェブサイトを開く。

ウェブブラウザで URL を入力

<https://ij.start.canon/sc>



- 2 機種名を入力し、[OK] をクリックする。

- 3 [Canon Inkjet Smart Connect] (キャノン・インクジェット・スマート・コネクト) を選ぶ。

■ 写真を印刷する


▶▶▶ 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

- 2 用紙をセットする。(P.17)

- 3 Canon Inkjet Smart Connect を起動する。

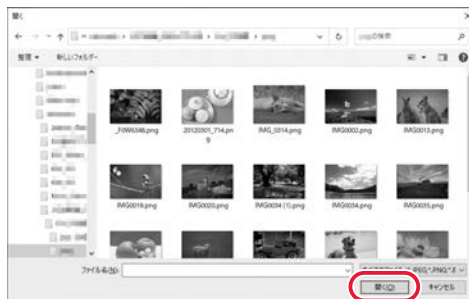
- タスクバーの  ([スタート] ボタン) から [すべてのアプリ] → [Canon Inkjet Smart Connect] の順に選びます。

- 4 [写真印刷] をクリックする。



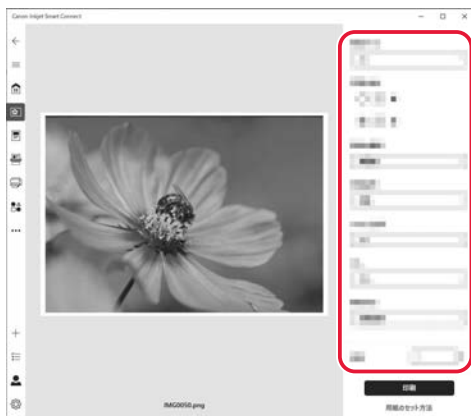
- 5 印刷したい写真を選択する。

- 写真を選択後、[開く] をクリックします。



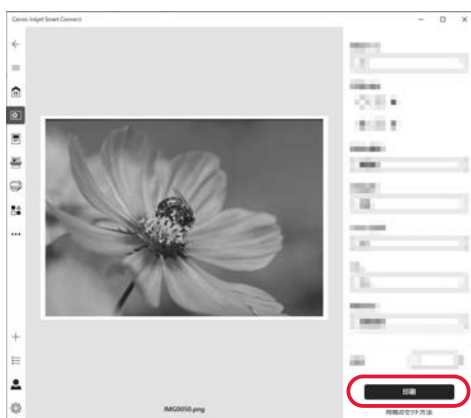
印刷する

6 必要に応じて設定する。



7 [印刷] をクリックする。

- 印刷が開始されます。



プリンタードライバーを使って印刷する (Windows)



Windows パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、Canon IJ プリンタードライバーが必要です。Canon IJ プリンタードライバーを使うと、用途に応じて細かく印刷設定できます。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。



AirPrintを使って印刷する (macOS)



macOS パソコンでお使いのアプリケーションソフトから印刷するときは、AirPrint をお使いください。詳しくは、アプリケーションソフトの取扱説明書およびオンラインマニュアルを参照してください。

DVD や CD に印刷する



Easy-PhotoPrint Editor を使うと、お気に入りの写真を使って、オリジナルのディスクレーベル (BD/DVD/CD など) を作成して印刷できます。

重要


手順 12 でプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、多目的トレイはセットしないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

参考

- 印刷可能な BD/DVD/CD などのことを「プリンタブルディスク」といいます。
- ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

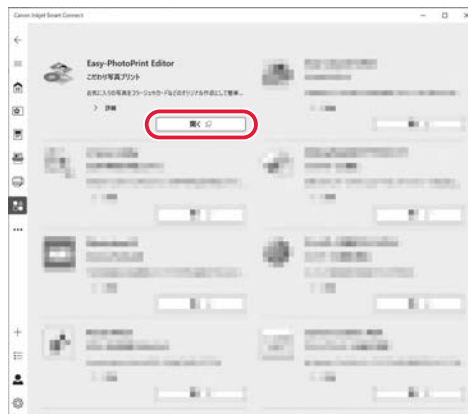
2 Canon Inkjet Smart Connect を起動する。

- タスクバーの  ([スタート] ボタン) から [すべてのアプリ] → [Canon Inkjet Smart Connect] の順に選びます。

3 [おすすめアプリ] をクリックする。




4 [Easy-PhotoPrint Editor] の [開く] をクリックする。



5 [ディスクレーベル] をクリックする。



 次のページにつづく

印刷する

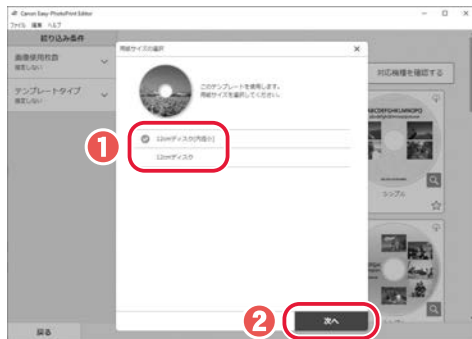
6 テンプレートを選択する。

- 表示されているテンプレートをクリックすると、[用紙サイズの選択] ダイアログボックスが表示されます。



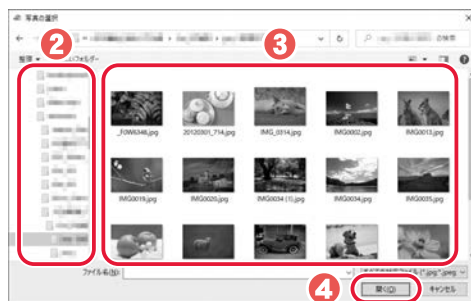
7 用紙サイズを選択する。

- [12cm ディスク (内径小)] または [12cm ディスク] のどちらかを選択し (1)、[次へ] をクリックします (2)。



8 印刷したい写真を選択する。

- [写真の選択] をクリックします (1)。
- 目的の写真が入ったフォルダーをクリックし (2)、印刷したい写真をクリックします (3)。その後、[開く] をクリックします (4)。



9 お好みに合わせて作品を編集する。

- 文字を入力するなど、お好みに合わせて作品を編集し (1)、[次へ] をクリックします (2)。

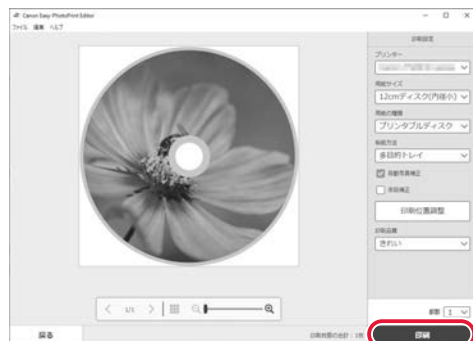


10 必要に応じて設定する。

- 印刷設定を変更できます (1)。
- 印刷部数を変更できます (2)。

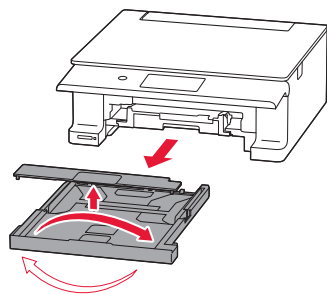


11 [印刷] をクリックする。

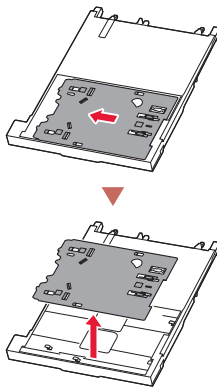


12 タッチスクリーンにプリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されたら、多目的トレイを取り出す。

- 1 本体からカセットを引き出し、取り出します。

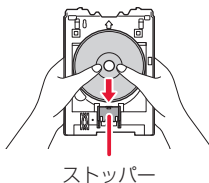


- 2 カセットを裏返して、多目的トレイをカセットから取り出します。

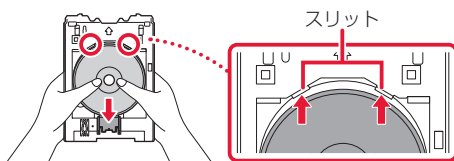


13 プリントブルディスクを多目的トレイにセットする。

- 1 印刷面を上にし、プリントブルディスクの下部をストッパーに押し当てます。

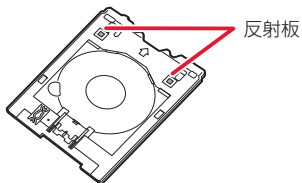


- 2 プリントブルディスクでストッパーを押し下げ、プリントブルディスクの上部を多目的トレイのスリットに差し込みます。



重要

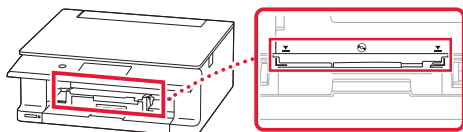
- 多目的トレイにゴミがないことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリントブルディスクの印刷面や多目的トレイの反射板に触れないでください。



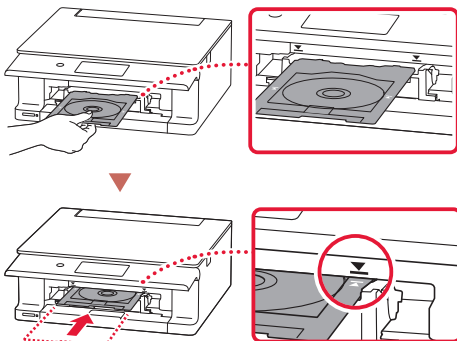
➡ 次のページにつづく

印刷する

- 14 多目的トレイをセットする場所を確認する。



- 15 多目的トレイを挿入する。



重要

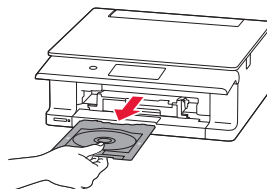
プリンターの矢印 (▼) の位置より奥に多目的トレイを押し込まないでください。

- 16 タッチスクリーンの [OK] をタップする。

- 多目的トレイが引き込まれ、印刷が開始されます。

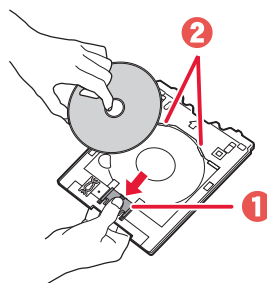


- 17 印刷が完了したら、多目的トレイを手前に引いて取り出す。



- 18 多目的トレイからプリンタブルディスクを取り外す。

- ストッパー (1) を押し下げ、プリンタブルディスクを多目的トレイのスリット (2) から外して、取り外します。



重要

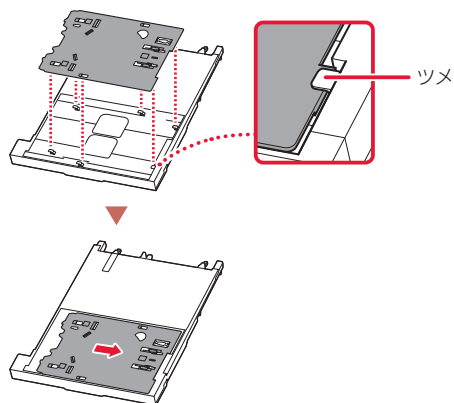
取り外す際に印刷面に触れないでください。

参考

プリンタブルディスクの印刷面が十分に乾いてから、多目的トレイから取り外してください。多目的トレイ上に印刷されてしまった場合や、プリンタブルディスクの印刷面以外の部分に印刷されてしまった場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

19 多目的トレイをカセットの裏面に取り付ける。

- 1 本体からカセットを引き出し、取り出します。
- 2 カセットを裏返して、多目的トレイを取り付けます。
- 多目的トレイを裏返してカセットのツメに合わせ、図の向きにスライドさせて取り付けます。



重要

多目的トレイの穴が、カセット裏面のツメに合うように差し込んでください。多目的トレイが正しく取り付けられていないと、カセットを本体に差し込んだときに多目的トレイが破損するおそれがあります。

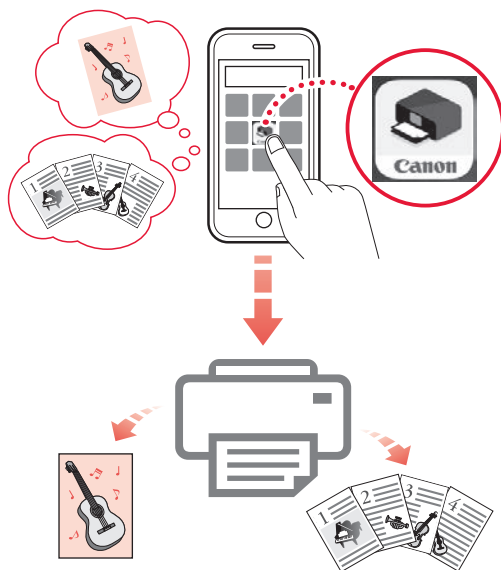
3 本体にカセットを戻します。

- 多目的トレイを取り外すときに用紙を取り除いた場合は、用紙をセットしてください。

スマートフォンで印刷する

■ アプリで印刷する

アプリを使って、スマートフォン (iOS/Android) に保存した写真や文書を印刷できます。アプリをインストールするには下記 QR コードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



■ その他のアプリで印刷する

iPhone、iPad、iPod touch などの iOS 機器から印刷するときは AirPrint を使うこともできます。Android 機器の場合、お使いのアプリから印刷するには印刷用プラグインをインストールする必要があります。

詳しくは、オンラインマニュアルの「プリント > スマートフォン/タブレットから印刷する」を参照してください。➔「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)



印刷する

メモリーカードの写真を印刷する

■ 基本の写真印刷




メモリーカードに保存されている写真をかたんな操作で印刷することができます。ここでは、[選んで写真印刷] で印刷するときの操作手順について説明します。

本製品で使用できるメモリーカードは以下です。

| カードスロットに直接セットできるメモリーカード | カードアダプターを使用してセットするメモリーカード |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none">● SD/SDHC カード● SDXC カード | <ul style="list-style-type: none">● miniSD/miniSDHC カード● microSD/microSDHC カード● microSDXC カード <p>必ず専用のカードアダプターに取り付けてご使用ください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。</p> |

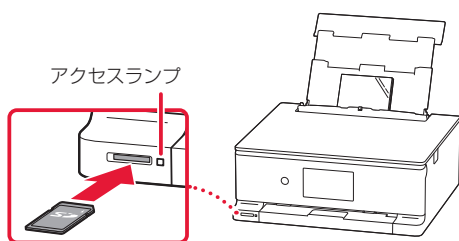
1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 写真用紙をセットする。(▶P.17)

3 ホーム画面で  [プリント] →  [メモリーカードから印刷] →  [選んで写真印刷] の順に選ぶ。

4 メモリーカードをカードスロットにセットする。


- ラベル面を上にしてまっすぐ差し込みます。
- メモリーカードが正しくセットされると、アクセスランプが点灯します。

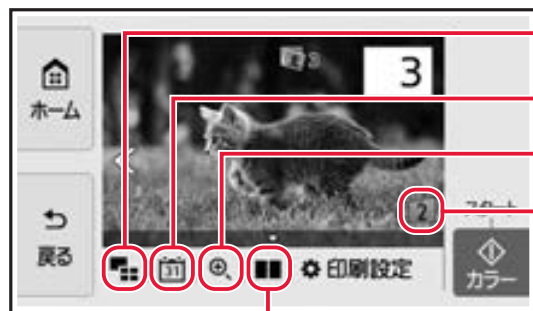


▶▶▶▶ 重要

- 点滅中は、メモリーカードの読み込みなどが行われていますので、カードスロットの周りには触れないでください。
- メモリーカードはカードスロットから少しはみ出した状態でセットされます。それ以上は無理に押し込まないでください。プリンターやメモリーカードが破損するおそれがあります。
- メモリーカードの向きをよく確認して、カードスロットにセットしてください。間違った向きで無理にセットすると、プリンターやメモリーカードが破損するおそれがあります。

5 写真を選ぶ。

- 左右にフリックして印刷したい写真を画面に表示します。大量の写真から選んだり、写真を拡大したい場合は、画面下辺付近の  をタップして表示されるメニューで表示方法を変更します。



複数の写真を一度に表示できます。


表示する写真を日付で指定できます。

写真を拡大して表示できます。

メモリーカードに 2000 枚を超える写真データが保存されている場合に表示されます。日付が新しい順に 2000 枚ごとにグループ分けされたデータを、切り替えて表示できます。

写真を 2 枚並べて表示することができます。

6 必要に応じて印刷部数や印刷設定を変更する。

- 初期設定では 1 部印刷されます。部数や印刷設定を変更したい場合は、画面下辺付近の  をタップして表示されるメニューで変更します。



印刷部数を指定できます。

合計印刷部数が表示されています。
印刷部数の確認や変更ができます。

印刷設定画面を表示できます。詳しくは「印刷設定を変更する」(P.32)を参照してください。


7 [カラー] をタップする。

- 自動的に排紙トレイが出てきます。その後、印刷が開始されます。



参考

印刷中に、次に印刷する写真を予約することができます。詳しくは、オンラインマニュアルの「写真印刷を予約する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

 次のページにつづく

印刷する

8 メモリーカードを取り出す。

- アクセスランプが点灯していることを確認してから、取り出してください。

重要

アクセスランプの点滅中は、メモリーカードを取り出さないでください。ランプが点滅しているときは、メモリーカードからデータを読み込み／書き込みしています。ランプの点滅中にメモリーカードを取り出ししたり電源を切ったりすると、カードのデータが破損することがあります。

印刷設定を変更する

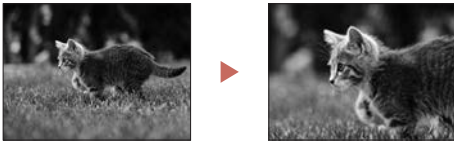
画面を上下にスクロールして、変更したい項目を選んでください。

| 印刷設定 | | |
|-------|--------|---|
| 給紙位置 | 自動 | 給紙位置の設定 [後トレイ] [カセット] [自動] から選びます。 |
| 用紙サイズ | L判 | 用紙サイズの設定 |
| 用紙種類 | 光沢ゴールド | 用紙種類の設定 |
| 印刷品質 | 標準 | 印刷品質の設定 [きれい] [標準] から選びます。 |
| フチ指定 | フチなし | フチの設定 [フチあり] [フチなし] から選びます。 |
| 写真補正 | 自動写真補正 | 写真補正の設定 [自動写真補正] にすると写真に最適な補正が自動的に行われます。 |
| 赤目補正 | OFF | 赤目補正の設定 [ON] にすると人物の目が赤く写った写真を補正します。 |
| 日付印刷 | OFF | 日付印刷の設定 [ON] にすると写真に日付を付けます。 |

■ いろいろな写真印刷

ホーム画面で [プリント] → [メモリーカードから印刷] を選んでから操作します。

● トリミング印刷



写真の一部を切り抜いて、お好みのイメージで印刷できます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [トリミング印刷] を選ぶ

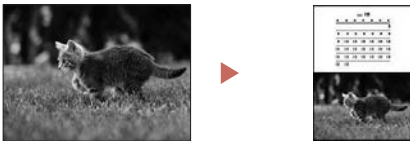
● スライドショー



メモリーカードに保存されている写真をスライドショーで見ることができます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [スライドショー] を選ぶ

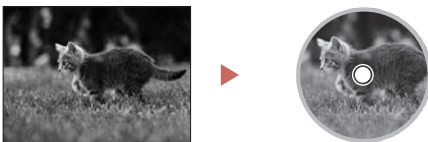
● カレンダー印刷



お気に入りの写真とカレンダーを組み合わせ、オリジナルのカレンダーを作ることができます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [カレンダー印刷] を選ぶ

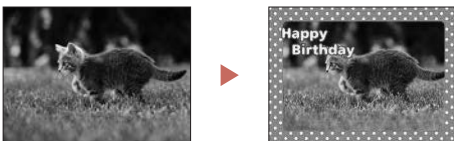
● 写真データをディスクに印刷



メモリーカードに保存されている写真をプリンタブルディスク (BD/DVD/CD など) のディスクレーベル面に印刷できます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [写真データをディスクに印刷] を選ぶ

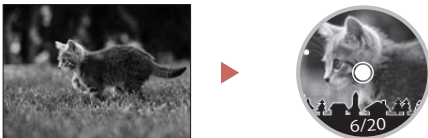
● 手書きナビ印刷



メモリーカードに保存されている写真を手書き文字や絵と合成して、かんたんに印刷できます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [手書きナビ印刷] を選ぶ

● ディスクレーベル手書き印刷



メモリーカードに保存されている写真を手書き文字や絵と合成して、プリンタブルディスク (BD/DVD/CD など) のディスクレーベル面に印刷できます。

[プリント] → [メモリーカードから印刷] → [ディスクレーベル手書き印刷] を選ぶ

スキャンする

パソコンでスキャンする



キヤノンのアプリを使うと文章や写真などを手軽にスキャンできます。

原稿の種類や目的に合ったアイコンをクリックするだけで、スキャンから保存までを一度に行えます。

▶▶▶ 参考

ここでは、Windows 11 の手順を例に説明します。

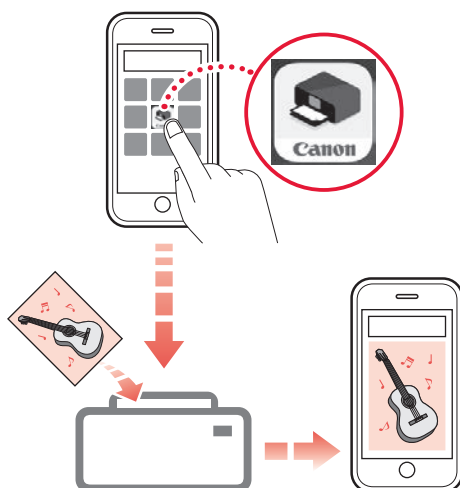
- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 Canon Inkjet Smart Connect を起動する。
 - タスクバーの  ([スタート] ボタン) から [すべてのアプリ] → [Canon Inkjet Smart Connect] の順に選びます。
- 3 [スキャン] をクリックする。
 - 以降は、画面の案内に従って操作を進めてください。

スマートフォンでスキャンする

■ インストールしたアプリでスキャンする

インストールしたアプリを使って、スマートフォン (iOS/Android) に保存した写真や文書を印刷できます。

アプリのインストールは下記 QR コードを読み取ってダウンロードページから行ってください。



こんなときには

インクタンクを交換するときは

はじめに、インクタンクの取り扱い上のご注意を参照してください。→「取り扱い上のご注意」(P.2)
インクが残り少なくなると、タッチスクリーンにエラーメッセージが表示されます。このままの状態ではプリンターを使って印刷したり、スキャンしたりすることはできません。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。(P.37)

重要

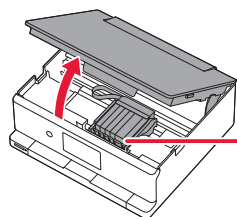
黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。インクがなくなった場合は、速やかに新しいインクタンクに交換してください。

参考

本製品で使用できるインクタンクの型番は、裏表紙を参照してください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 スキャナーユニット / カバーを開く。



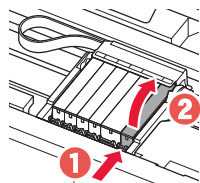
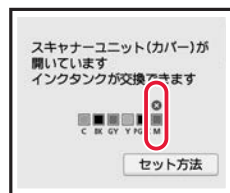
▲ 注意
動いているときは触らない!

重要

プリンター内部の金属部分やそのほかの部分に触れないでください。

3 インクタンクを取り外す。

- 画面で×が表示されているインクタンクを上を持ち上げて取り外します。

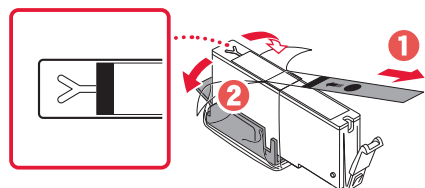


重要

- インクタンク以外の部分には触れないでください。
- 空になったインクタンクは地域の条例に従って処分してください。また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。

4 新しいインクタンクを準備する。

- インクタンクに付いているオレンジ色のテープをはがし、保護フィルムをはがします。

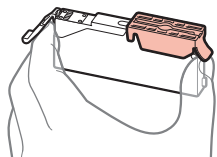


重要

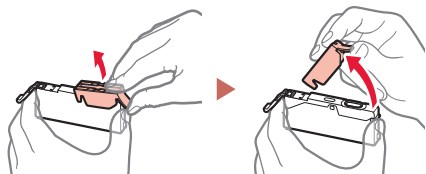
Y字の空気溝にはがし残しがあると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できなかったりする場合があります。

こんなときには

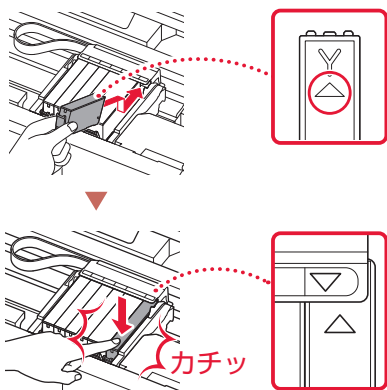
5 インクタンクを図のように持つ。



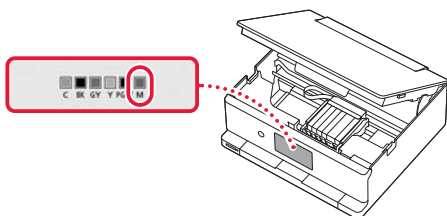
6 オレンジ色の保護キャップをゆっくりはずす。



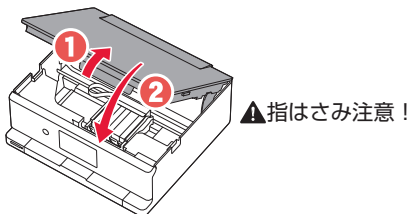
7 インクタンクを取り付ける。



8 取り付けしたインクタンクの色が画面に表示されたことを確認する。



9 スキャナーユニット / カバーを閉じる。

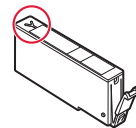


▲指はさみ注意！

重要

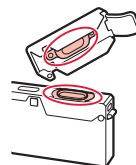
● Y字の溝を指でふさがれない

ふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが漏れて衣類などを汚損するおそれがあります。



● 図の赤い部分を触らない

インクが指や衣類などに付着します。



重要

インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。ラベルの色とインクタンクの色が同じであることを確認してください。

重要

ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。

重要

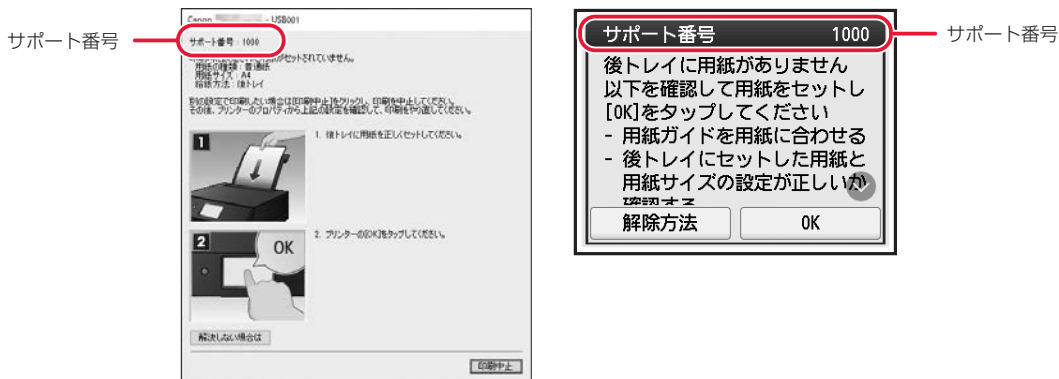
画面にエラーメッセージが表示されたときは、インクタンクが正しく取り付けられているか確認してください。それでもなお、メッセージが表示される場合は「画面にエラーメッセージ（サポート番号）が表示されたときは」（P.37）を参照してください。

画面にエラーメッセージ (サポート番号)が表示されたときは

「用紙が詰まった」、「インクがなくなった」などのトラブルが発生すると、プリンターの画面やパソコンにメッセージやサポート番号*が表示されます。以降の説明、または、右のQRコードを読み込んで開いたオンラインマニュアルから該当のサポート番号を見つけ、対処してください。



*トラブルの内容によっては表示されない場合もあります。



サポート番号：1000/1003

■ 対処方法

用紙をセットしてください。

- ➔ 「後トレイにセットする (使用できるすべての用紙)」 (P.17)
- ➔ 「カセットにセットする (A4/B5/A5 の普通紙)」 (P.18)

■ 状況

- 1000: 後トレイに用紙がありません。
- 1003: カセットに用紙がありません。

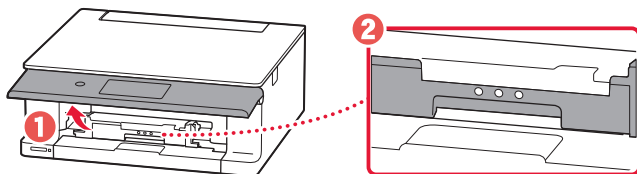
こんなときには

サポート番号：1240/1259/1851

■ 対処方法

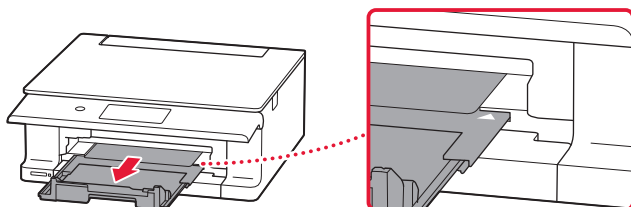
操作パネルを開き、排紙トレイをしっかりと引き出してください。

1 操作パネルを開き、排紙トレイの位置を確認する。



2 排紙トレイを手前側にしっかりと引き出す。

- 排紙トレイの▲が見えるまで引き出してください。



■ 状況

- 1240：操作パネルが閉じています。
- 1259/1851：排紙トレイの引き出しが不十分、または、正しく引き出されていません。

▶▶▶ 重要

- 1259：プリンターが動作しているときに排紙トレイを収納しないでください。用紙のつまりに対処したあとに、排紙トレイの引き出しが不十分なままになっていると、本エラーが表示されることがあります。
- 1851：印刷を中止する場合は、プリンターの「ストップ」をタップしてください。

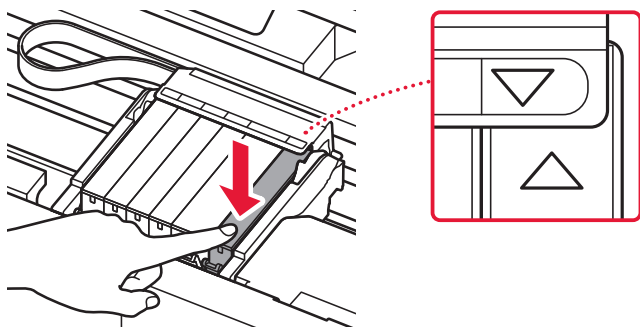
サポート番号：5100

■ 対処方法

印刷を中止してプリンターの電源を切ってから、以下のチェック項目を確認してください。
最後に電源を入れ直してください。

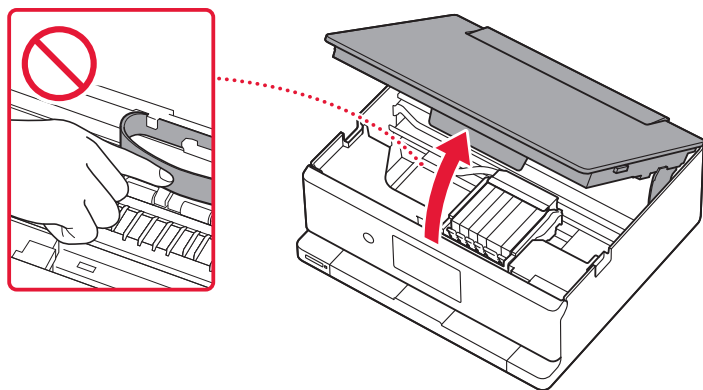
チェック1 インクタンクは正しくセットされていますか

下のイラストのとおり△の向きが合っているか確認してください。
インクタンクは「カチッ」という音がするまでしっかりと押してください。



チェック2 プrintヘッドホルダーを固定している輸送用テープやつまった用紙など、Printヘッドホルダーの動きを妨げているものはありますか

Printヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。



■ 状況

- 5100：Printヘッドホルダーの動きが妨げられています。

重要

白い帯状の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

それでもなお改善されないときは
キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.58)

こんなときには

サポート番号：2114

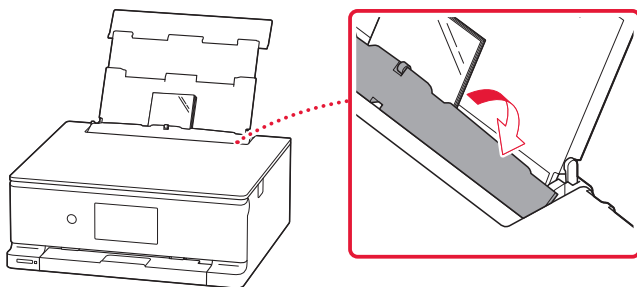
■ 対処方法

コピー／印刷を中止して、用紙設定を変更してください。

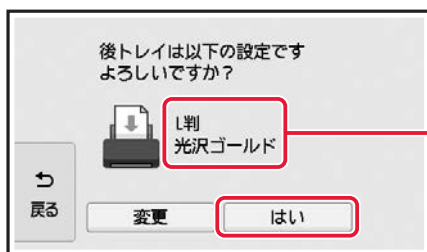
1 [次へ] → [印刷中止] の順に選ぶ。



2 再度、後トレイに用紙をセットして、給紙口カバーを閉じる。



3 画面に表示された情報を確認し、[はい] を選ぶ。



確認して！

次の手順で、この情報を使用します。

■ 状況

- 2114：コピー／印刷するとき指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

▶▶▶ 参考

- ➡ 「後トレイにセットする（使用できるすべての用紙）」(P.17)

▶▶▶ 参考

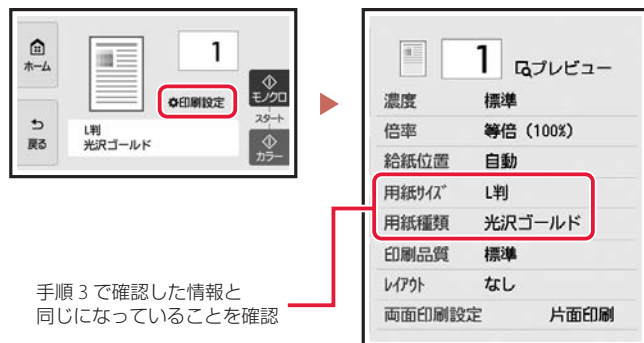
- 画面に表示された情報と、用紙の種類やサイズが合っていない場合は、[変更] を選んでください。
- 設定できる用紙の種類とサイズの組み合わせは、オンラインマニュアルをご覧ください。



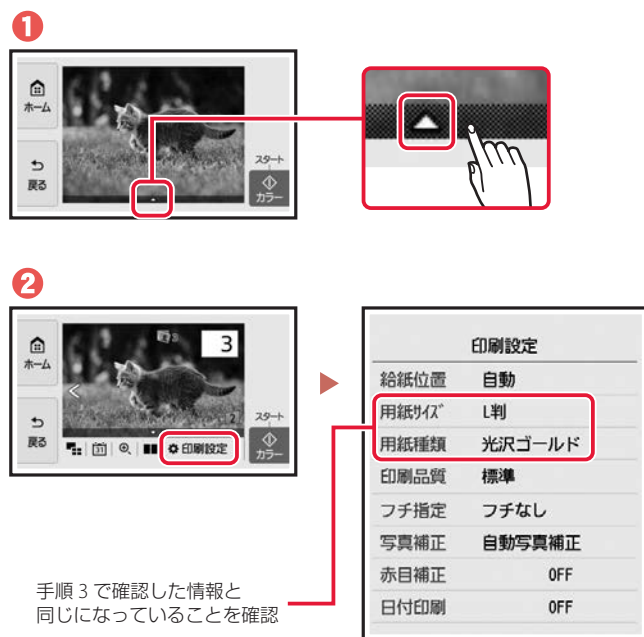
4 再度、コピー／印刷の用紙設定を行う。

- コピー／印刷を行います。用紙サイズ／用紙種類の設定内容が、手順3で確認した情報と同じになっていることを確認してください。

コピーする場合



メモリーカードから印刷する場合



参考

印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないように設定することもできます。

ホーム画面から、[セットアップ] → [給紙設定] → [用紙の設定不一致を検知] → [無効] の順に選びます。

詳細はオンラインマニュアルをご覧ください。

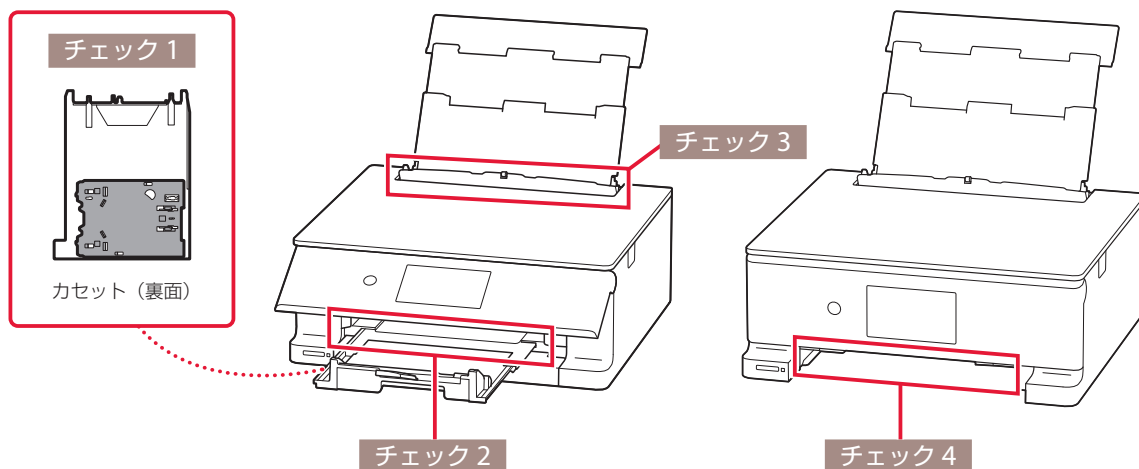


5 [カラー] または [モノクロ] をタップする。

こんなときには

サポート番号：1300/1303/1304/1313

用紙が詰まっているか、用紙づまりと判定された状態になっています。プリンターの状態を確認して、対処してください。



チェック1 多目的トレイを正しく収納していますか

多目的トレイを間違った場所に収納していると、用紙づまりエラーと判定されることがあります。多目的トレイを正しい場所に収納してください。

➔ 「DVD や CD に印刷する」の手順 19 (P.29)

チェック2 つまった用紙が、排紙口から見えますか

➔ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.43)

チェック3 つまった用紙が、後トレイの給紙口から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

➔ 「排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く」(P.43)

チェック4 つまった用紙が、カセットの給紙口から見えますか

排紙サポートと排紙トレイを収納したあと、カセットを取り外し、カセットの給紙口を確認してください。

➔ 「カセットの給紙口から用紙を取り除く」(P.43)

チェック5 つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

➔ 「内部につまっている用紙を取り除く」(P.46)

参考

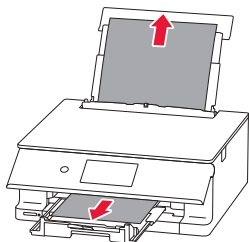
- 上記の対処を行ってもサポート番号が消えない場合は、異物が混入している可能性があります。
- 対処のために印刷を中止した場合は、印刷中のデータはプリンターから消去されます。用紙のつまりを解消した後に、もう一度印刷をやり直してください。

チェック2 チェック3

排紙口または後トレイの給紙口から用紙を取り除く

後トレイと排紙口を確認し、引き出しやすい方から用紙を取り出します。

- 1 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 2 用紙をセットする。

- 3 プリンターの画面に表示された [OK] を選ぶ。

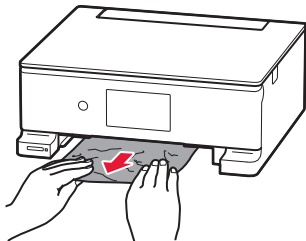
チェック4

カセットの給紙口から用紙を取り除く

カセットを引き出し、用紙を引き抜きます。

- 1 排紙サポートと排紙トレイを収納し、操作パネルを閉じる。

- 2 つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く。



- 3 カセットに用紙をセットする。

- 4 操作パネルを開いてから排紙トレイを引き出し、排紙サポートを開く。

- 5 プリンターの画面に表示された [OK] を選ぶ。

後トレイ



排紙口



参考

改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「内部につまっている用紙を取り除く」(P.46)を参照してください。

参考

改善されないときは、プリンターの背面カバーを開け、背面から用紙を取り除いてください。「つまっている用紙を背面から取り除く」(P.44)を参照してください。

参考

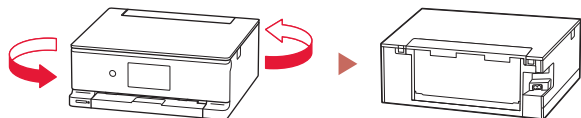
改善されないときは、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「内部につまっている用紙を取り除く」(P.46)を参照してください。

こんなときには

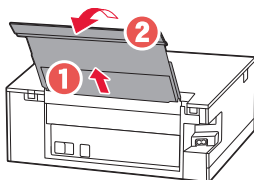
つまっている用紙を背面から取り除く

背面カバーを開いて、つまった用紙を取り除きます。

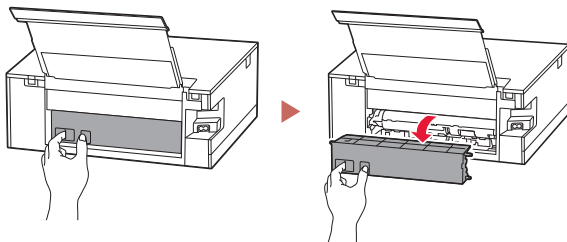
- 1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 後トレイ、排紙サポート、排紙トレイ、操作パネルを閉じる。
- 3 背面が手前にくるように、回転させる。



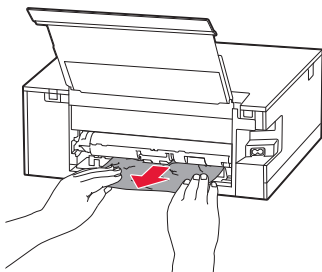
- 4 用紙サポートを引き上げ、背面カバーを取り外す。



● 背面カバーのレバーをつまんで、手前に引き出します。



- 5 用紙をゆっくりと引っ張る。



背面



参考

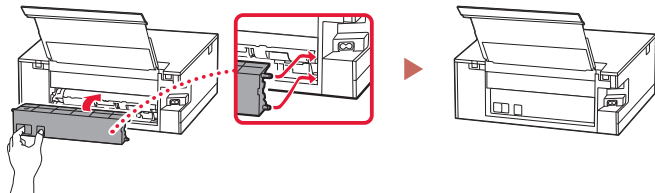
プリンター内部の部品には触れないようにしてください。

参考

用紙をゆっくりと引っ張っても用紙を取り除けないときは、「つまった用紙を取り除けないとき」(P.45)を参照して、つまった用紙を取り除いてください。

6 背面カバーを取り付ける。

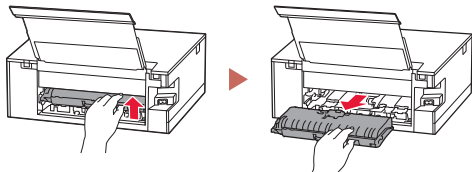
- 背面カバーの右側の突起をプリンターの穴に入れ、背面カバーの左側をしっかりと押し込みます。



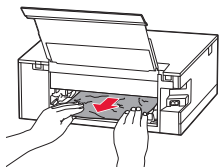
つまった用紙を取り除けないとき

以下の手順で搬送ユニットを取り外して、つまった用紙を取り除きます。

- 1 搬送ユニットを持ち上げてから引き出す。

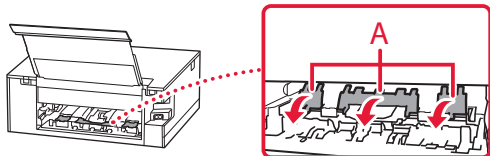


- 2 用紙をゆっくりと引っ張る。



- 3 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。

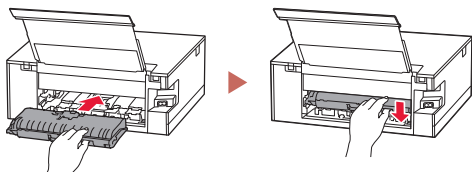
- 4 部品 A が立ち上がっている場合は手前に倒す。



参考

部品が立ち上がったままの状態では搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。

- 5 搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込んでから下ろす。



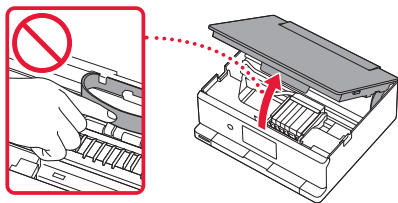
こんなときには

チェック5

内部につまっている用紙を取り除く

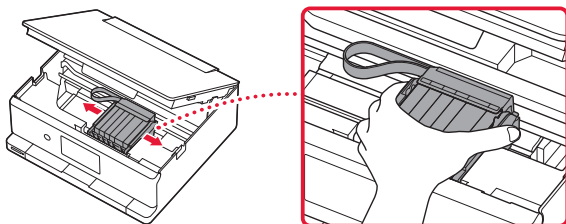
1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。

2 スキャナーユニット/カバーを開く。



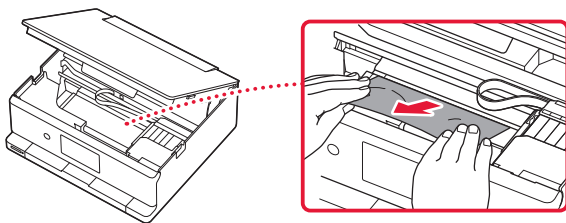
3 プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する。

- プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、Printヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。
- Printヘッドホルダーを動かすときは、Printヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



4 つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ。

- 用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。



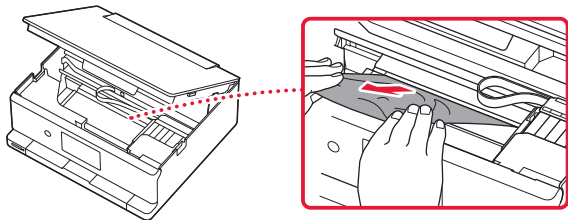
内部



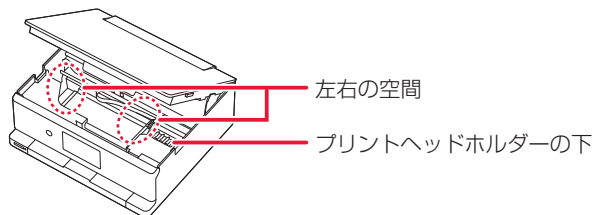
重要

白い帯状の部品に触れないでください。用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

- 5 つまっている用紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く。



- 6 つまった用紙をすべて取り除いたことを確認する。
- 引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。




参考



- 7 スキャナーユニット / カバーを閉じる。
- スキャナーユニット / カバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。

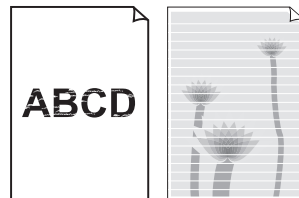
そのほかのサポート番号と対処方法

| | |
|--|---|
| <p>5011 / 5012 / 5050 / 5200 / 520E / 5400 / 5700 / 5B00 / 5B01 / 5C02 / 6000 / 6001 / 6004 / 6500 / 6502 / 6800 / 6801 / 6830 / 6831 / 6832 / 6833 / 6900 / 6901 / 6902 / 6910 / 6930 / 6931 / 6932 / 6933 / 6934 / 6935 / 6936 / 6937 / 6938 / 6940 / 6941 / 6942 / 6943 / 6944 / 6945 / 6946 / 6A80 / 6A81 / 6D01 / 7500 / 7600 / 7700 / 7800 / 8300 / C000 / C100 / C101</p> | <p>プリンタートラブルが発生しました。 プリンターの電源を切ったあと、電源プラグをコンセントから抜いてください。 しばらく時間をおいてから、プリンターの電源を入れ直してみてください。 それでも回復しない場合は、「お問い合わせの前に」(P.58)を参照してお問い合わせください。</p> |
| <p>1001 / 1002 / 1013 / 1200 / 1258 / 1309 / 1310 / 1401 / 1403 / 1405 / 140B / 1410 / 1411 / 1412 / 1413 / 1414 / 1415 / 15A1 / 15A2 / 15A3 / 1600 / 1660 / 1684 / 1688 / 1689 / 168C / 1700 / 1701 / 1730 / 1731 / 1750 / 1830 / 1850 / 1855 / 1857 / 185B / 185C / 185D / 1871 / 1876 / 2110 / 2113 / 2120 / 2123 / 2500 / 2700 / 3402 / 3403 / 3405 / 3407 / 3408 / 3412 / 3413 / 3438 / 3440 / 3441 / 3442 / 3443 / 3444 / 3445 / 3446 / 3447 / 3454 / 3455 / 4103 / 4104 / 410A / 495A</p> | <p>対処方法はオンラインマニュアルを参照してください。</p> <p>▶▶▶ 参考</p>  <p>➔ 「オンラインマニュアルもご覧ください」(P.14)</p> |

印刷結果に満足できないときは

■ 印刷がかすれるとき／白い線やすじが入るとき／白紙のまま排紙されるとき／異なる色で印刷されるとき

右図のように、印刷がかすれたり、画像に白い線やすじが入る場合、または、白紙のまま排出されたり、異なる色味で印刷される場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

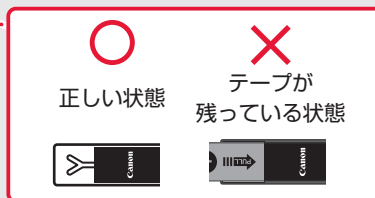
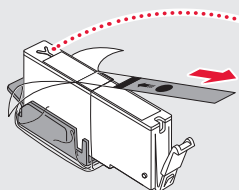
タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 インクがなくなっていないですか？

インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください。(P.35)

チェック3 インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか？

オレンジ色のテープがY字の空気溝をふさいでいないことを確認してください。ふさいでいる場合は、完全にに取り除いてください。



チェック4 片面にしか印刷できない用紙を使用している場合、表裏を正しくセットしていますか？

表裏を間違えると、印字がかすれるなど正しく印刷されないことがあります。後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

コピー時の印刷結果に問題がある場合は、さらに次の項目もチェックしてください。

チェック5 原稿台のガラスが汚れていませんか？

原稿台のガラスを清掃してください。詳しくは、オンラインマニュアルを参照してください。

チェック6 原稿が原稿台に正しくセットされていますか？ → 「基本的なコピー」(P.21)

チェック7 原稿は読み取る面を下にしてセットしていますか？

チェック8 プリンターで印刷したものをコピーしていませんか？

プリンターから印刷したものを原稿としてコピーすると、元の写真や文書によっては、きれいに印刷されないことがあります。プリンターから直接印刷するか、パソコンを使ってプリンターから印刷できる場合は印刷し直してください。

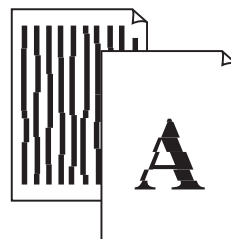


それでも改善されない場合は、① ノズルチェックパターンを印刷する (P.51)、② ノズルチェックパターンを確認する (P.51) を行い、必要に応じて③ ヘッドクリーニングをする (P.51) を行ってください。

こんなときには

■ 罫線がずれるとき

右図のように、文字や罫線が二重になったり、ずれが生じる場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。

チェック2 印刷品質の設定を上げて印刷してみましたか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。



それでも改善されない場合は、**5** プリントヘッド位置を調整する (P.52) を行ってください。

■ 色むらや色すじがあるとき

右図のように、画像に色むらや色すじが発生する場合は、まず下のチェック項目を調べてください。それでも改善されない場合は、指示に従って操作してください。



チェック1 設定されている用紙サイズ／種類、印刷品質は適切ですか？

タッチスクリーンやプリンタードライバーで設定した用紙サイズ／種類、印刷品質に合った用紙をセットしてください。



それでも改善されない場合は、**1** ノズルチェックパターンを印刷する (P.51)、**2** ノズルチェックパターンを確認する (P.51) を行い、必要に応じて **3** ヘッドクリーニングをする (P.51) を行ってください。なおも、改善されない場合は、**5** プリントヘッド位置を調整する (P.52) を行ってください。

① ノズルチェックパターンを印刷する



ノズルチェックパターン (P.61) を印刷してノズルが目づまりしているかどうかを確認します。目づまりしている場合はヘッドクリーニングを行います。

▶▶▶ 参考

インク残量が少ないとノズルチェックパターンを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(P.35)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(P.18)
● A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ノズルチェックパターン印刷] → [はい] の順に選ぶ。
● ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

② ノズルチェックパターンを確認する

印刷されたノズルチェックパターンを見て、ノズルが目づまりしているかどうかを確認します。

1 「ノズルチェックパターンの見かた」(P.61) を参照して、つぎの操作をする。

すべての項目が **A** の場合

ノズルは目づまりしていません。[すべて A] を選んで終了です。

ひとつでも **B** がある場合



ノズルは目づまりしています。[B がある] を選んで、「ヘッドクリーニングをする」(P.51) に進みます。

③ ヘッドクリーニングをする

ヘッドクリーニングをすると、ノズルの目づまりが解消され、プリントヘッドが良好な状態になります。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。(P.18)
● A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。
● ヘッドクリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
● ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。
● ノズルチェックパターンが印刷され、タッチスクリーンに 2 つのパターン確認画面が表示されます。

6 「ノズルチェックパターンを確認する」(P.51) の操作をする。

● ヘッドクリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、「強カクリーニングをする」(P.52) に進みます。

こんなときには



④ 強力クリーニングをする

ヘッドクリーニングをしても状況が改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。クリーニングはインクを消耗しますので、必要なときのみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。
(**➡**P.18)

- A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ]
→  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [強力クリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

- 強力クリーニングが始まります。終了まで約 1 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

5 [はい] を選ぶ。

- ノズルチェックパターンが印刷され、強力クリーニング終了のメッセージが表示されます。

6 [OK] を選ぶ。

7 ノズルチェックパターンを確認する。

- パターンの見かたは「ノズルチェックパターンの見かた」(P.61) を参照してください。
- 特定の色だけが印刷されない場合は、該当するインクタンクを交換します (**➡**P.35)。

それでもなお改善されないときは

いったん電源を切り、24 時間以上経過した後、再度、強力クリーニングを行います。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性がありますので、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。**➡**「お問い合わせの前に」(P.58)

⑤ プリントヘッド位置を調整する

プリントヘッド位置調整をすると、印刷のずれや色むら・色すじが改善されます。


参考

インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートを正しく印刷できませんので、少ない場合はインクタンクを交換してください。(**➡**P.35)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 カセットに用紙をセットする。
(**➡**P.18)

- A4 サイズの普通紙を 2 枚セットします。

3 ホーム画面から、 [セットアップ]
→  [メンテナンス] の順に選ぶ。

4 [ヘッド位置調整-自動] → [はい] の順に選ぶ。

- プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。終了まで約 3 ~ 4 分かかりますが、この間、ほかの操作はしないでください。
- プリントヘッド位置調整シートは自動的に両面に印刷されます。印刷の途中で用紙を引き抜かないでください。

重要

エラーメッセージが表示されたときは、[OK] を選んでエラーを解除し、「画面にエラーメッセージ (サポート番号) が表示されたときは」(P.37) を参照の上、必要な処置をしてください。

5 ヘッド位置調整終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。



▶▶▶ 参考

- 上記の操作をしてもなお印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッド位置の調整をしてください。詳しくは、オンラインマニュアルの「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照してください。➡「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)
- 手順3の後、[ヘッド位置調整値を印刷] → [はい] の順に選ぶと、現在の調整値を印刷することができます。

用紙がうまく送られないときは

給紙ローラーに紙粉や汚れが付着している可能性がありますので、給紙ローラーのクリーニングを行います。クリーニングすると、給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [メンテナンス] の順に選ぶ。

3 [給紙ローラークリーニング] → [はい] の順に選ぶ。

4 クリーニングする給紙ローラーを選ぶ。
● [後トレイ] と [カセット] のうち、どちらの給紙ローラーをクリーニングするかを選びます。

5 セットされている用紙を取り除く。
● 手順4 で選んだ給紙箇所にセットされている用紙を取り除きます。

6 [OK] を選ぶ。

- 給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。

7 給紙ローラーが停止したことを確認したら、用紙をセットする。(➡P.17)

- 手順4 で選んだ給紙箇所に A4 サイズの普通紙を3枚セットします。

8 [OK] を選ぶ。

- 用紙を使ったクリーニングが開始されます。用紙が排出されると、クリーニングが終了します。

9 クリーニング終了のメッセージが表示されたら、[OK] を選ぶ。

それでもなお改善されないときは

キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。➡「お問い合わせの前に」(P.58)

こんなときには

電源が入らないときは

つぎの順番でチェックしてみてください。

- 1 電源ボタンを押してみる。
- 2 電源コードがプリンターにしっかりと接続されていることを確認した上、再度、電源を入れてみる。
- 3 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、再度電源プラグをコンセントに差し、電源ボタンを押してみる。

それでもなお改善されないときは



キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはパーソナル機器修理受付センターに修理をご依頼ください。→「お問い合わせの前に」(P.58)

自動的に電源が切れてしまうときは

自動的に電源が切れる設定になっている可能性があります。下記の手順で設定を解除してください。

▶▶▶ 参考

Windows をご使用の場合は、Canon IJ Printer Assistant Tool (キヤノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) を使って設定することもできます。詳しくは、オンラインマニュアルの「パソコンで設定を変更する (Windows)」を参照してください。
→「オンラインマニュアルの開きかた」(P.14)

- 1 プリンターの電源が入っていることを確認する。
- 2 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [ECO] → [省電力設定] の順に選ぶ。
- 3 [自動電源オフ] → [しない] の順に選ぶ。

セットアップCD-ROMをパソコンに入れてもセットアップが始まらないときは (Windows)

次のことを試してみてください。

CD-ROMをいったんパソコンから取り出して再度セットしてみる。



パソコンを再起動してみる。

それでもアイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。表示できる場合は、セットアップCD-ROMに異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。詳しくは、「お問い合わせの前に」(P.58)を参照してください。

セットアップCD-ROMを使わずに、Webサイトからソフトウェアをインストールすることができます。詳しくは、「7パソコンやスマートフォンとつなぐ」(P.13)を参照してください。

プリンターをご利用開始時の状態に戻すときは (設定をリセットする)

1 プリンターの電源が入っていることを確認する。

2 ホーム画面から、 [セットアップ] →  [本体設定] → [設定リセット] → [すべてリセット] → [[はい] の順に選ぶ。

▶▶▶ 参考

以下の設定は、ご利用開始時の設定には戻りません。

- 表示言語
- プリントヘッド位置調整結果
- [使用実績] に記録されている、コピー、スキャンなどの使用累計
- SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態

リセットする項目を個別に選ぶこともできます。

付録

■ 印刷してはいけないもの

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます（関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条等）

■ スキャンしてはいけないもの

以下のものを原稿としてスキャンするか、あるいは複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合以外は違法です。また、人物の写真などを複製する場合、肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます*。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

*関係法律：刑法、著作権法、通貨及証券模造取締法、外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律、郵便法、郵便切手類模造等取締法、印紙犯罪処罰法、印紙等模造取締法

■ 安心してお使いいただくためには

プリンターは電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダーなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することができません。プリンターをインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどを経由して接続してください。

■ 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS、AirPrint、AirPrint ロゴ、iPad、iPhone および iPod touch は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用しています。
- Android および Google Analytics は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェブの日本とそれ以外の国における商標です。

ご使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。

詳細は下記の URL からご確認ください。

<https://canon.jp/corporate/csr/environment/collect/recycle-cartridge>

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6

キヤノンへの情報送信について

キヤノンは、お客様へのプリンター関連サービスの提供やお客様のニーズに合わせたより良い製品・サービスの企画、開発を行うために、また、お客様に最適な製品・サービスをご案内・ご提供するため、お客様がお使いのキヤノン製品に関連する以下のような情報を、インターネットを通じてキヤノンへ（中国国内でキヤノン製品をお使いの場合には、適法な許可証を有する調査会社へ）送信いただくことをお願いしています。

プリンター / スキャナー / 情報端末に関する情報

- プリンターの ID 番号、設置日時、国の設定等の基本情報
- 装着されたインクの種類、インク使用情報、印刷枚数、スキャン回数、メンテナンス情報等の使用状況履歴
- 用紙使用情報、印刷環境 / 条件、スキャンの設定、アンケート結果
- お使いの情報端末の機種名、OS のバージョン、言語、画面設定等の基本情報
- デバイスドライバーとアプリケーションソフトウェアのバージョン、使用状況履歴

* 上記のご利用情報の中には、お使いの機種によりキヤノンに送信されない情報があります。

* 送信された情報はキヤノンのグループ会社に提供される場合があります。

* インターネットへの接続料金はお客様のご負担になります。

キヤノンは、情報の収集・分析のために Google Analytics を利用しております。そのため、上記のご利用情報のうち、一部の情報は Google Analytics を運営する Google LLC（以下「Google」といいます）の設置するサーバーに転送し、他の情報と組み合わせて利用いたします。

また、上記のご利用情報の収集・分析のために、Google が提供するクッキー（cookie）またはその類似技術を使用しております。お客様が本製品をご利用の期間中、キヤノン、キヤノンのグループ会社および Google が当該クッキー情報にアクセスすることがあります。

Google が提供するクッキーおよびプライバシーポリシーに関する詳しい情報については、Google のウェブサイトをご覧ください。

・ Google Analytics ヘルプ：データの保護

<https://support.google.com/analytics/answer/6004245>

・ Google のサービスを使用するサイトやアプリから収集した情報の Google による使用：

<https://www.google.com/policies/privacy/partners/>

なお、これらの URL は Google によって随時変更されることがあります。

キヤノン製品を共有でお使いの場合には、当該共有製品に記録された上記の情報が送信されます。情報送信に同意される方は、共有で使用される方にこの事実をお伝えいただき、その方の了解も得てください。

上記に同意いただける場合は、[同意する] を選択してください。同意いただけない場合は、[同意しない] を選択してください。

* この処理を行うと本機器からの情報送信ができなくなります。

これにより、PIXUS Cloud Link などプリンターの機器情報を利用するサービスをご利用されているお客様につきましては、サービスの利用ができなくなるとともに、サービスの登録自体が削除される可能性があります。これらのサービスの利用の有無も確認いただいたうえで、情報送信の可否を選択してください。

スマホアプリまたは PC から情報送信に同意いただいた場合、スマホアプリまたは PC の設定を変更してください。

お問い合わせの前に

修理を依頼するときの問い合わせ先については、下記の URL からご確認ください。
canon.jp/repair/

本製品の修理申し込み／梱包・輸送時のご注意

■ 本製品を修理にお出しいただく場合

- プリントヘッド、インクタンクは取り付けられた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- 故障の現象と原因を確認するため、プリントヘッドなどの本体の構成部品やインクタンクを必ず装着した状態で修理にお出しいただきますようお願いいたします。これらの部品やインクタンクがない場合には、修理をお受けすることができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■ 本製品を梱包／輸送する場合

- 丈夫な箱に製品の底面が下になるように梱包し、保護材を十分につめ、本製品が安全に移送されるようにしてください。
- 梱包後は、箱を傾けたり、立てたり、逆さにしないでください。インクが漏れる恐れがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときには、本製品を使用時と同じ向きに置いた状態で、「精密機器」および、「天地無用」を指定してください。

本製品の修理対応期間は、製造打ち切り後 5 年間です。一部の機種では弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合や、対応 OS が変更になることがあります。修理対応期間の終了予定時期については、製造終了から 6 か月以内にキヤノンホームページ (canon.jp/support) にてお知らせいたします。

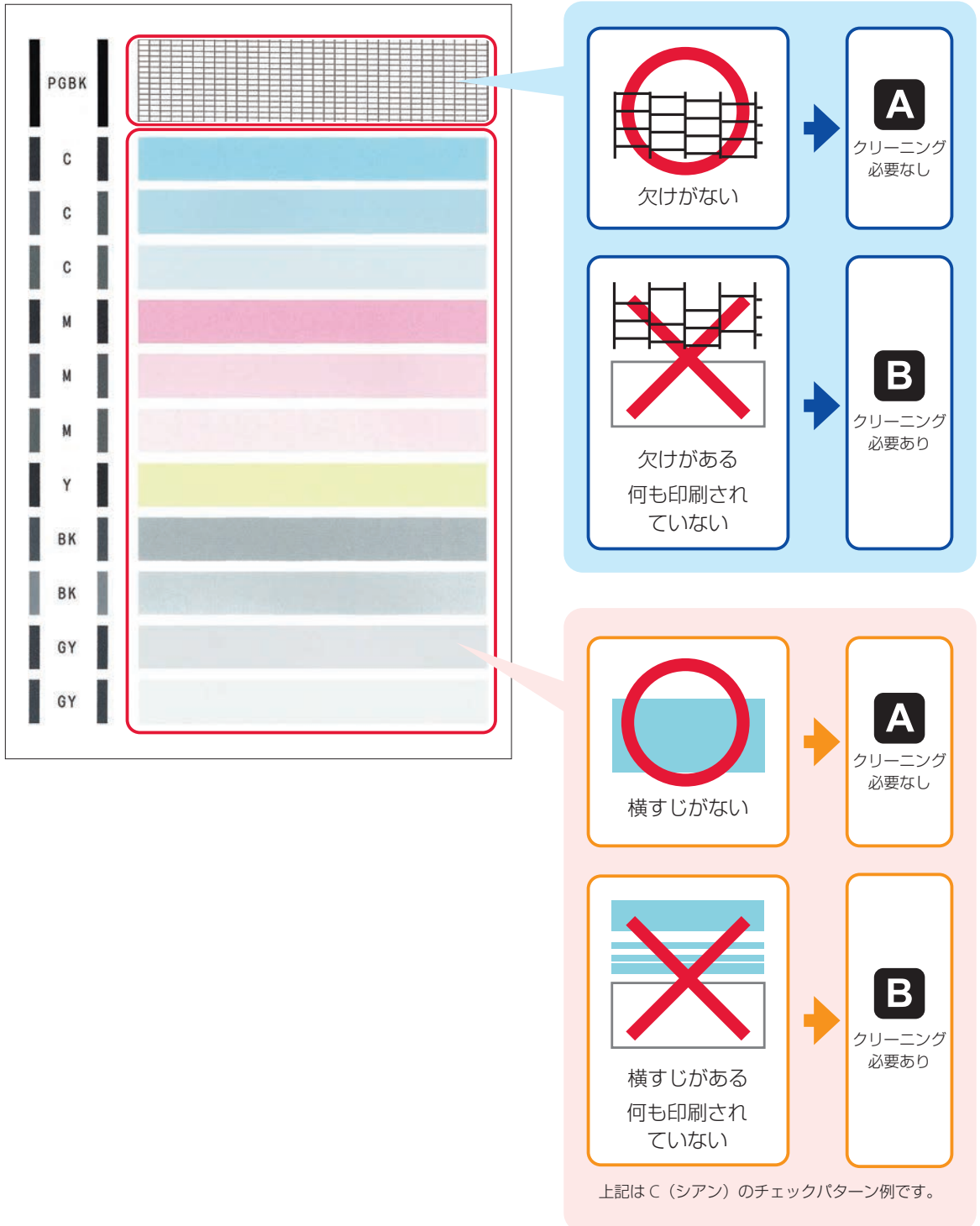
修理対応期間終了後は、消耗品の販売を終了させていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

MEMO

MEMO

ノズルチェックパターンの見かた

ノズルチェックパターン印刷 (P.51)、ヘッドクリーニング (P.51)、強力クリーニング (P.52) を行ったらノズルチェックパターンの状態を確認します。



困ったときは



● オンラインマニュアルの「よくあるご質問」をお読みください。

ij.start.canon



● Q & A (よくあるご質問)

canon.jp/faq

お客さまからよく寄せられるお問い合わせ内容を「Q&A」形式でご覧頂けます。
豊富な情報でお客様の疑問解決をお手伝いします。



● キヤノン PIXUS ホームページ

canon.jp/pixus

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はおお客様のご負担になります。

● キヤノンお客様相談センター

0570-01-0015

【受付時間】 <平日 / 土> 9:00 ~ 17:00 (日 / 祝日、1/1 ~ 1/3、12/31 を除く)

製品に関するご質問・ご相談は、上記の窓口をお願いいたします。

※上記番号をご利用いただけない場合は、「03-6634-4270」をご利用ください。

※受付電話番号・時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※詳細はキヤノンホームページ (canon.jp) をご確認ください。

(2022年4月現在)

インクタンクについて

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。インクタンクの交換については、「インクタンクを交換するときは」(P.35)を参照してください。インクタンクの取り扱いについては「取り扱い上のご注意」(P.2)を参照してください。



BCI-331XL<C>



BCI-331XL<BK>



BCI-331XL<GY>



BCI-331XL<Y>



BCI-330XL<PGBK>



BCI-331XL<M>



BCI-331<C>



BCI-331<BK>



BCI-331<GY>



BCI-331<Y>



BCI-330<PGBK>



BCI-331<M>